

滋賀の県立高等学校魅力化プラン概要

魅力化の方向性の観点

地域連携重点

・地域や社会の将来を担う人材の育成を視野に入れ、地域を教育資源とした体験的な学びや、地域社会が有する課題や魅力に着目した実践的な学びに重点的に取り組む。

- ☆ 地域や社会の将来を担う人材育成も視野に入れ、地域の課題解決に向けた学習をする高校
- ☆ フィールドワークを通じ、地域の魅力や課題を学習する学校設定科目のある高校
- ☆ 工業や商業、農業、家庭等の専門学科の視点で地域活性を考える高校
- ☆ スポーツや観光等のレジャーの視点で地域活性を考える高校

多様な学び重点

・各校の実情に応じた少人数学級の工夫や、学び直し、日本語学習などのニーズに応える教育活動の展開、学校独自の特徴的な学びの提供など、生徒の様々な学習ニーズに対応した多様な学びに重点的に取り組む。

- ☆ スポーツや芸術等、生徒の興味・関心や進路希望に応じた多くの選択科目がある高校
- ☆ 外部人材を活用し、幅広い視点を育てる高校
- ☆ 地元企業でのインターンシップを取り入れた高校
- ☆ 時間割の工夫などにより基本の定着に重点を置いた授業をする高校
- ☆ 個々の生徒に応じた少人数の習熟度別授業を取り入れた高校
- ☆ 総合単位制普通科高校や通信制高校
- ☆ ICTを活用したオンライン授業、他校と連携した遠隔授業
- ☆ ソーシャルスキル・コミュニケーションスキル習得に係る支援を行う高校
- ☆ 生徒と保護者の生活状況などに配慮しながら日本語支援に取り組む高校

オンリーワンの魅力ある高校
「夢・想い」をかなえる場所は
ここにある

高大連携重点

・生徒の能力・意欲に応じた教育の実現を目指して、高校生が県内外の大学、企業、研究機関等の教育研究に触れることができる取組を展開するなど、高大連携に重点的に取り組む。

- ☆ 大学や研究機関、海外の高校等と連携・協働して興味ある学問分野の研究ができる高校
- ☆ 文部科学省の事業や県事業の指定を受けて他校にない特色ある学びができる高校
- ☆ 理科や数学の高度な学びができる高校
- ☆ 文系・理系にとらわれず幅広く学べる高校（STEAM教育の取組）
- ☆ データサイエンスや環境エネルギーの基礎が学べる高校
- ☆ 琵琶湖を中心とした自然環境や生態系について学べる高校
- ☆ 教育に関する探究学習に取り組める高校

産業教育重点

・職業観や勤労観の育成、産業技術の習得、経済的自立の促進を目的に、農業、工業、商業等に関する実践的、体験的な学習活動を展開する産業教育の推進に重点的に取り組む。

- ☆ 職業上の専門性の基礎を学べる高校
- ☆ 企業と連携しビジネスモデルを開発する学びができる高校（起業家教育）
- ☆ 企業が持つ産業技術や大学等の知識・設備等を生かした学びができる高校

生活・スポーツ・芸術系重点

・家庭や保育、福祉などに関する体験的な学習活動により、家庭生活の充実向上を図る能力を育成し、また、レベルの高いスポーツ・芸術活動により、生徒の能力を最大限に引き出す教育の展開を行うなど、県内の拠点となる生活・スポーツ・芸術活動に重点的に取り組む。

- ☆ 体育や音楽等の学科やコースを設置して専門的に学ぶ高校
- ☆ 魅力ある部活動のある高校
- ☆ 保育や福祉の学びができる高校

◆他校との連携による活力の創出

※「☆」は各重点における魅力化の方向性の参考例

全ての県立高等学校の特色ある学び・魅力の発信

各県立高校における魅力化の方向性

	大津地域	南部地域	甲賀地域	東近江地域	湖東地域	湖北地域	高島地域
地域連携重点	堅田 大津 瀬田工業 大津商業	湖南農業 守山北	石部 甲西 水口 信楽	八幡 八幡工業 八幡商業 八日市 八日市南 日野	彦根工業 愛知	伊吹 長浜北 伊香 長浜農業	高島 安曇川
多様な学び重点	北大津 【大津清陵 (昼・夜・通)】 【瀬田工業】	草津 栗東 守山北 野洲	石部 甲南 信楽	八幡 能登川 【能登川(昼・夜)】	彦根翔西館 愛知 【彦根工業】	伊吹 伊香 【長浜北星】	安曇川
高大連携重点	膳所 東大津 大津 石山	玉川 草津東 守山	甲西 水口 水口東	八日市	彦根東 河瀬	米原 長浜北 虎姫	高島
産業教育重点	瀬田工業 大津商業 【瀬田工業】	湖南農業 国際情報	甲南 信楽	八幡工業 八幡商業 八日市南 日野	彦根工業 彦根翔西館 【彦根工業】	長浜農業 長浜北星 【長浜北星】	安曇川
生活・ スポーツ・ 芸術系重点	北大津 大津 石山	草津東 栗東 野洲	石部 水口	日野	彦根翔西館 愛知	伊吹 伊香 長浜北星	安曇川

※【 】は定時制・通信制

～全日制 大津地域～

< R 5年度学級数 >

- 2～3学級
- ◎ 4～6学級
- 7～9学級

堅田
高校

普通
地域

- ★地域の課題解決に向けた学び
- ★大学進学や就職等、生徒の多様な進路希望に対応した教育課程

北大津
高校

普通 国際文化コース
多様 生ス芸

- ★スポーツや芸術等、生徒の興味や進路希望に応じた多くの選択科目
- ★習熟度別授業等、基本の定着に重点を置いた授業
- ★ソーシャルスキル等の習得に係る支援

大津商業
高校

商業 総合ビジネス科、情報システム科
地域 産業

- ★滋賀の観光資源を活用した「観光ビジネス」や地域企業と連携した「ビジネスモデル」を開発する学び、会計・グローバル経済の学び
- ★プログラミングやインターネットビジネスの基礎の学び

大津
高校

普通 家庭
地域 高大 生ス芸

- ★地域との連携・協働による体験実習を重視したキャリア教育
- ★探究活動等を生かした総合的な学び
- ★多様な進路に対応する、より高い目標の実現を目指す学び

膳所
高校

普通 理数
高大

- ★多様な分野の最先端の研究等に触れる学び
- ★国際的に活躍する人材を育成するための取組や大学や研究機関等と連携した教育活動

石山
高校

普通 音楽
高大 生ス芸

- ★高大連携による探究的で知的好奇心を高める学び
- ★地域に開かれた音楽活動と国際交流

瀬田工業
高校

工業 機械科、電気科、化学工業科
地域 産業

- ★企業と連携したインターンシップによるキャリア教育
- ★工業の専門知識と技能を身に付けた職業人を育成する学び
- ★先端設備を活用しDX等に対応できる工業技術やSociety5.0社会に対応できる技術力を習得

東大津
高校

普通
高大

- ★近隣の大学や関係機関と連携・協働した専門的・探究的な学び
- ★「総合的な探究の時間」や学校行事等、生徒の自律性の育成を目指した教育活動

～全日制 南部地域～

< R5年度学級数 >

- 2～3学級
- ◎ 4～6学級
- 7～9学級

草津東
高校

普通 体育
高大 生ス芸

- ★大学や企業等と連携した探究的な学びや、主体的・対話的で深い学び
- ★体験的な活動や部活動に積極的に取り組み、トップアスリートや指導者の育成を目指す教育活動

草津
高校

普通
多様

- ★協働学習による主体的・対話的で深い学び
- ★大学進学や就職等、生徒の多様な進路希望に対応した教育課程

湖南農業
高校

農業 農業科、食品科、花緑科
地域 産業

- ★都市近郊型農業をコンセプトとした農業教育とスマート農業の研究
- ★地域連携による実践的な学び
- ★コミュニケーション講座やインターンシップ等のキャリア教育

玉川
高校

普通
高大

- ★近隣の大学や企業等と連携・協働した体験学習による充実したキャリア教育
- ★大学等への進学指導に重点を置いた教育課程

守山北
高校

普通
地域 多様

- ★地域の課題解決に向けた学び
- ★地域を教育資源としたフィールドワーク等による体験的な学び
- ★スポーツ・観光や環境問題等の視点からSDGsを指標に新たな価値の創造につながる教育活動

守山
高校

普通
高大

- ★大学や研究機関、海外の高校等と連携・協働して興味ある学問分野を研究する取組
- ★SDGsの視点からの探究的な学び
- ★高度な英語教育や理数教育

野洲
高校

普通
多様 生ス芸

- ★生徒の興味や進路希望に応じた多くの選択科目
- ★習熟度別授業等、基本の定着に重点を置いた授業
- ★専門的なスポーツ教育

栗東
高校

普通 美術
多様 生ス芸

- ★分割・習熟度別等による少人数授業
- ★部活動や美術の専門指導を通して、知性と感性を磨き健全な人間性を育成する教育
- ★造形力や描画力、表現力等を育成するための系統的な美術教育

国際情報
高校

総合 メカトロニクス系列、情報テクノロジー系列、国際ビジネス系列、グローバル・スタディ系列、ヒューマン・カルチャー系列
産業

- ★英語が使える工業・商業人材の育成に力を入れた学び
- ★留学生の派遣や受入・海外研修旅行の取組による充実した国際理解教育

～全日制 甲賀地域～

< R 5年度学級数 >

● 2～3学級

◎ 4～6学級

○ 7～9学級

石部
高校

普通 福祉健康コース

地域 多様 生ス芸

- ★地域連携を通じた医療や福祉をはじめとする学び
- ★少人数授業による生徒一人ひとりに応じたきめ細かな学習指導

甲西
高校

普通

地域 高大

- ★「総合的な探究の時間」や部活動を通して地域との交流を深め、地域に貢献する取組
- ★大学進学をはじめとして多様な進路の実現に重点を置いた教育課程

水口
高校

普通 体育コース、国際文化コース

地域 高大 生ス芸

- ★多様な進路実現につながる特色あるコースによる学び
- ★地域を教育資源とした体験学習
- ★充実したフィールドワークと、大学等と連携した専門的な学び

水口東
高校

普通

高大

- ★大学や研究機関、海外の高校等と連携・協働して興味ある学問分野を研究する取組
- ★国際理解教育やICT教育、探究的な学びによる、グローバル人材の育成を目指した教育活動

甲南
高校

総合 生物と環境系列、バイオとかがく系列、食と健康系列、福祉と保育系列

多様 産業

- ★多様な学習ニーズに対応した学びと、地域資源を活用した地域密着型の産業教育
- ★少人数学級の工夫と、実践的体験を伴ったきめ細かな対応による個別最適な学び

信楽
高校

総合 セラミック系列、デザイン系列、普通系列

地域 多様 産業

- ★地域と連携し、ものづくりの技術と精神を体得する学び
- ★日本語指導が必要な生徒等への充実した支援体制

～全日制 東近江地域～

< R5年度学級数 >

- 2～3学級
- ◎ 4～6学級
- 7～9学級

八幡商業
高校

商業 商業科、国際経済科、情報処理科

地域 産業

- ★企業や大学等と連携・協働して、ビジネスの情報分野を担う人材の育成を目指した学び
- ★海外実習等の国際教育に特化した取組や、簿記や英語の資格取得を目指した取組等を通して、国際感覚を身に付けたビジネスリーダーの育成を目指した学び

能登川
高校

普通

多様

- ★地域の教育資源を積極的に活用した教育活動
- ★定時制の生徒とのつながりを意識した教育活動

八幡工業
高校

工業 機械科、電気科、環境化学科

地域 産業

- ★ものづくりと資格取得を軸とした教育活動や、地元企業、大学等と連携した、より高度な専門知識や技術を修得するための学び
- ★キャリア教育や部活動を通じた人格形成と職業人としての職業観・勤労観の育成を目指した教育活動

八日市
高校

普通

地域 高大

- ★将来の地域社会を牽引する人材育成を目指した教育活動
- ★生徒会活動や部活動、地域や大学等と連携・協働した学びや体験を通して、課題解決に向け惜しみなく努力を続ける人材を育成する教育活動

八日市南
高校

農業 農業科、食品科、花緑デザイン科

地域 産業

- ★畜産、作物、野菜、果樹等、農業後継者の育成に資する学び
- ★農産物の加工や畜産物の生産・加工、流通等、食品関連産業の後継者の育成に資する学び
- ★花、樹木、芝生等を活用した栽培管理等、作庭や庭園管理の後継者の育成に資する学び

八幡
高校

普通

地域 多様

- ★看護の学びや進学指導に重点を置いたクラス編成等、生徒の興味や進路希望に対応した教育活動
- ★部活動や生徒会等によるボランティア活動や社会貢献活動を通じて、地域に活力を与える教育活動

日野
高校

総合 ビジネス系列、福祉健康系列、マルチメディア系列、総合教養系列

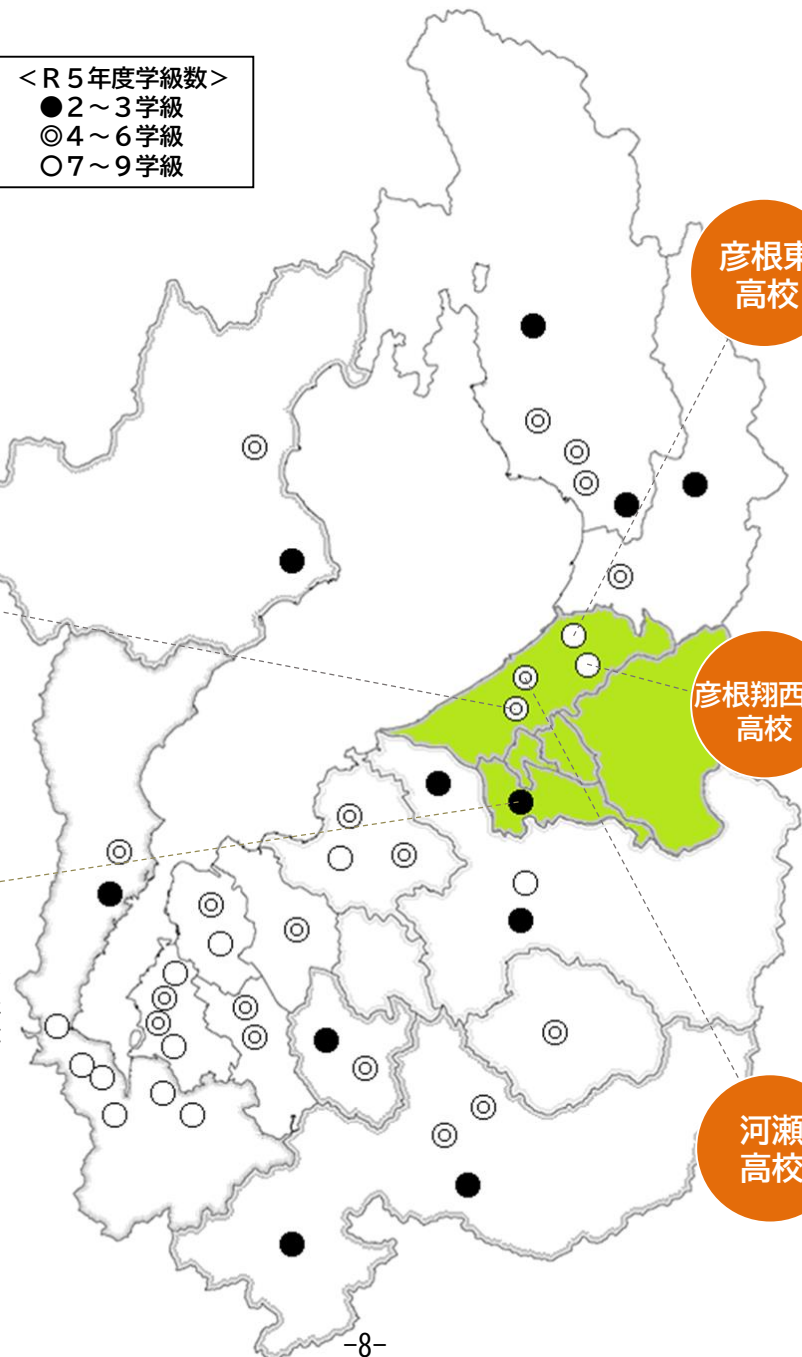
地域 産業 生ス芸

- ★まちづくり参画による地域活性化に資する学び
- ★地域を支える職業人材育成のための地域と連携した実践的学び

～全日制 湖東地域～

< R 5年度学級数 >

- 2～3学級
- ◎ 4～6学級
- 7～9学級



普通 GSコース

高大

彦根東
高校

- ★ワールド・ワイド・ラーニング指定等で培った知的財産をもとに、グローバルに活躍するリーダーを育成する教育活動
- ★自然・人文・社会科学分野等の各領域を総合的に学び、探究活動や教科融合授業を通して課題を解決する力を育成する教育活動

総合 探究系列、スポーツ科学系列、家庭科学系列、会計ビジネス系列、情報システム系列

多様 産業 生ス芸

彦根翔西館
高校

- ★生徒一人ひとりの個性を伸ばす系列と選択科目
- ★専門スポーツの競技力向上や健康維持等の専門知識の修得を目指したスポーツ教育

普通

高大

河瀬
高校

- ★近隣の大学や研究機関等と連携・協働して、自然・人文・社会科学等の興味ある学問分野を研究する取組
- ★国際交流や異文化理解体験等を通して国際感覚を磨き、国際的な視野を広げる教育活動

工業 機械科、電気科、建設科

地域 産業

彦根工業
高校

- ★職業上の専門性に関する基礎的な学びや、企業・大学等と連携した先進的な学び
- ★マイスター・ハイスクール事業で培った知的財産をもとに、地元企業でイノベーションを起こせる人材育成を目指した高度な専門教育

普通 音楽コース、体育コース

地域 多様 生ス芸

愛知
高校

- ★地域と連携した多彩な教育活動や、生徒の多様な学習ニーズに対応した特色ある教育課程
- ★特別な教育的支援や日本語指導が必要な生徒等への充実した支援体制

～全日制 湖北地域～

< R 5年度学級数 >

- 2～3学級
- ◎ 4～6学級
- 7～9学級

伊香
高校

普通
地域 多様 生ス芸

- ★地域の専門家と協働した、森・川・里・湖がつながる県北部ならではの学び
- ★地域をフィールドにした多様な地域探究の学び
- ★専門スポーツの競技力向上や野外スポーツ等の学び

虎姫
高校

普通 国際バカロレア
高大

- ★スーパーサイエンスハイスクールの先進的な理数系教育による、理科や数学の発展的な学び
- ★国際バカロレアの学びの充実を図り、グローバル人材を育成する教育活動
- ★生徒が自ら多様なテーマで課題研究に取り組みイノベーションの担い手を創出する教育活動

長浜北星
高校

総合 文理系列、メカトロニクス系列、
情報電子テクノロジー系列、総合ビジネス系列、福祉系列
産業 生ス芸

- ★学校間連携や企業連携等による商品開発・販売等の実践的な学び
- ★地元企業等からの高度な技術指導
- ★介護福祉士国家資格を取得できる専門的知識と技術の習得を目指した学び

長浜北
高校

普通
地域 高大

- ★高大連携事業や地域探究等の発展的な学び
- ★活発な学校行事や部活動等による生徒の個性・能力の伸長を図る教育活動

長浜農業
高校

農業 農業科、食品科、園芸科
地域 産業

- ★異業種との連携・協働による特産物や新商品の開発を目指した学び
- ★地産地消や6次産業化を目指した学び

伊吹
高校

普通 体育コース
地域 多様 生ス芸

- ★多様な学習ニーズ等に対応したクラス編成
- ★専門スポーツの競技力向上や健康維持等の専門知識の修得を目指したスポーツ教育
- ★探究学習を通じた地域連携活動

米原
高校

普通 英語コース 理数
高大

- ★大学等の専門機関と連携・協働した専門的・探究的な学び
- ★英語コースにおける国際社会で活躍できる英語力を育成する学び

～全日制 高島地域～

< R 5年度学級数 >

● 2～3学級

◎ 4～6学級

○ 7～9学級

高島
高校

普通 文理探究

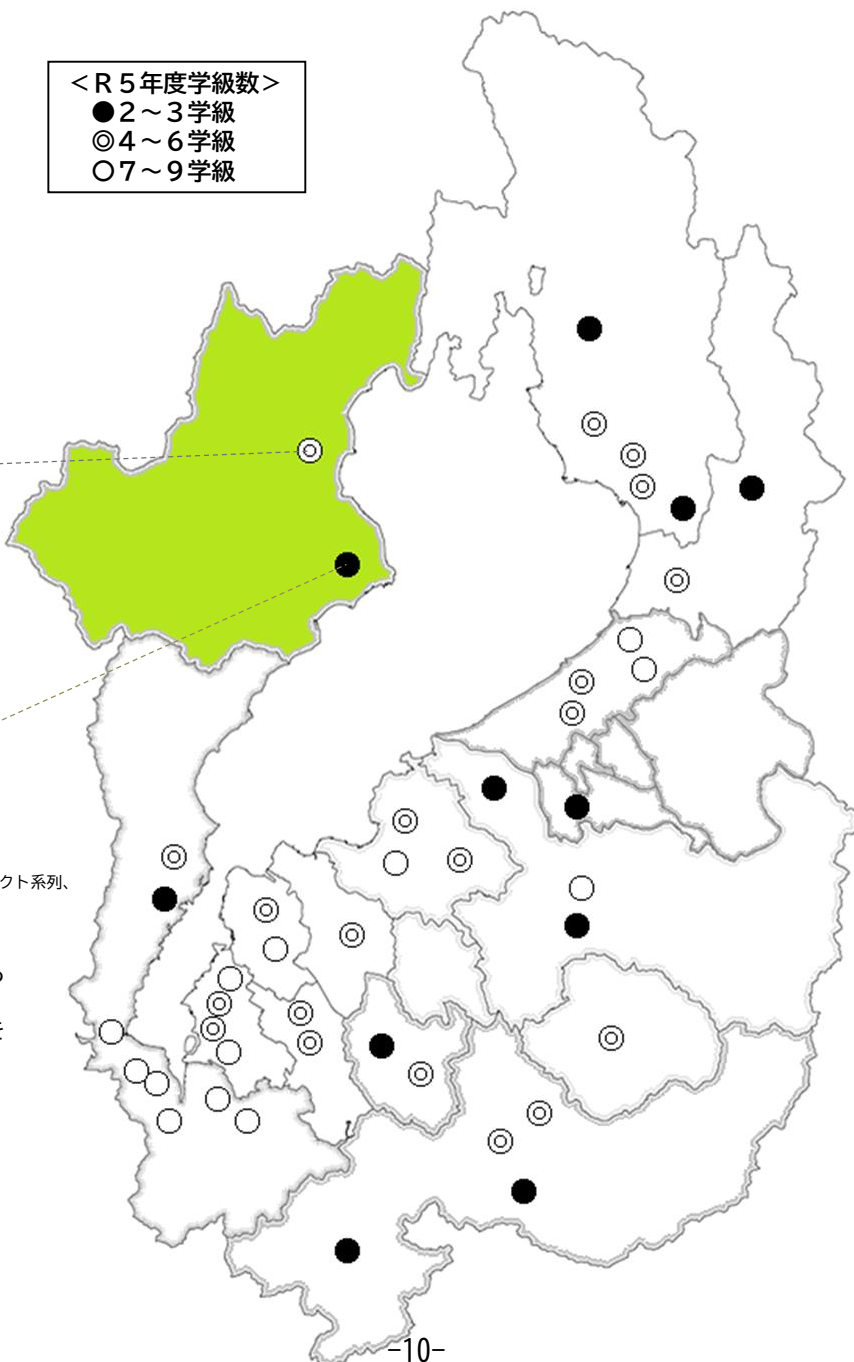
地域 高大

- ★文理探究科を核とした、学校全体で取り組む主体的探究的な学び
- ★高島学・海外実習等の取組を通して、グローバルな視点をもって地域を支えるリーダーを育成する教育活動

総合 ライフサポート系列、ロボティクス系列、アーキテクト系列、総合ビジネス系列、情報ビジネス系列

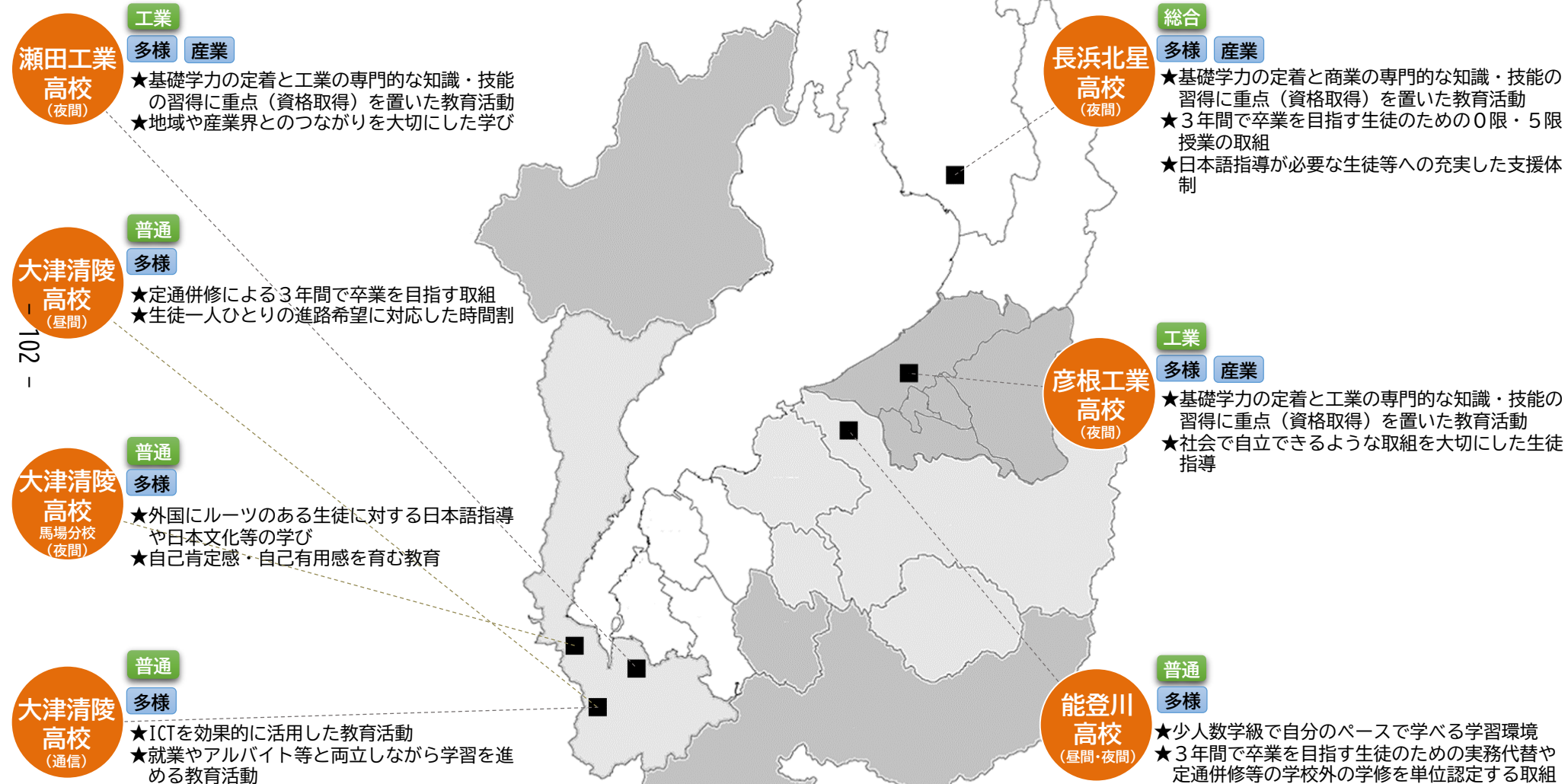
地域 多様 産業 生ス芸

- ★5系列による専門教育と地域連携による地域活性化に資する学び
- ★地域の医療や福祉、保育を支える人材を育成するための特色ある学び



安曇川
高校

～定時制・通信制～



102

滋賀の県立高等学校魅力化プラン

県立高等学校 共通のスクール・ミッション 未来を拓く心豊かでたくましい人づくりのため、生徒の自立する力・伝える力・協働する力・創造する力等の生きる力を育成する学校
 定時制・通信制高等学校 共通のスクール・ミッション 定時制・通信制高校の制度上の利点を生かし、教育の機会を保障しながら社会に貢献できる資質・能力を育成する学校

<全日制>

地域	市町	学校	学科 (R5年度学級数)	これまでの特徴的な取組	スクール・ミッション	今後の魅力化の方向性					
						地域連携重点	多様な学び重点	高大連携重点	産業教育重点	生活・キャリア・芸術系重点	特徴となる学び等
大津	大津	膳所	普通(8) 理数(1)	○幅広い分野の質の高い授業により、国内外の第一線で活躍するリーダーとなる人材を輩出 ○文部科学省指定「スーパーサイエンスハイスクール(H18～R7)」による、京都大学や滋賀医科大学との高大連携やイギリスでの海外研修等の探究的な学び ○文武両道、自主自律の校風のもと、生徒の活発な班活動(部活動)や学園祭等	○国内外の第一線で活躍するリーダーを数多く輩出してきた高校として、県内はもとより日本および世界のよりよい未来の創造に貢献できるリーダーを育成する学校 ○日々の授業や大学等の専門機関と連携した探究的な学びを通して、論理的な思考力を育成する学校 ○理数科を有する高校として、高度な理数教育によって世界で活躍できる科学技術人材を育成する学校			○			★多様な分野における最先端の研究等に触れる学び ★国際的に活躍する人材を育成するための取組や、大学や研究機関等と連携した教育活動
	大津	堅田	普通(6) 特選クラス 普通クラス	○普通科に特選クラスと普通クラスを設置して多様な進路に対応 ○「堅田探訪」をはじめとして地域と一体となった学校づくり ○「あじみ(挨拶・時間・身だしなみ)指導」による規律ある学校生活	○地域と共に歩んできた伝統のもと、生徒の多様な進路希望を実現し、地域の発展に貢献できる人材を育成する学校 ○キャリア教育や規範意識を醸成する教育、部活動、自主活動等によって、健全で豊かな人間性を育成する学校	○					★地域や社会の将来を担う人材育成も視野に入れ、地域の課題解決に向けた学び ★大学進学や就職等、生徒の多様な進路希望に対応した教育課程
	大津	東大津	普通(9)	○多彩な大学との連携講座 ○きめ細かな進路指導・面談による支援 ○英語力育成や異文化理解等を目的としたオーストラリア海外短期派遣研修 ○仲間とほぼ1日かけて歩く「耐寒遠足」の取組	○変化の激しい社会において、社会に貢献できる自己解決力を備えた人材を育成する学校 ○深く追究する学びの充実、主体的な協働の育成、身体的・精神的な健康のバランスの取れた教育活動を推進し、生徒の自律性を育成する学校			○			★近隣の大学や関係機関と連携・協働した専門的・探究的な学び ★「総合的な探究の時間」や学校行事等、生徒の自律性を育成を目指した教育活動
	大津	北大津	普通(3) 国際文化コース 理数進路クラス 普通クラス	○普通科に国際文化コースを設置して、国際感覚や英語力を育成 ○理系進学クラスや体育クラスを設置して、多様な進路に対応 ○高等養護学校併設校(R3～)	○生徒の多様な学習ニーズに応じた教育活動により規範意識の醸成と確かな学力を育み、次世代の担い手を育成する学校 ○部活動、地域との交流活動、異文化理解の学び等によって、豊かな人間性と自律する力を育成する学校 ○高等養護学校併設校として、障害のある生徒とない生徒が互いを理解し合い学び合える学校		○			○	★スポーツや芸術等、生徒の興味・関心や進路希望に応じた多くの選択科目 ★時間割の工夫や少人数の習熟別授業等、基本の定着に重点を置いた授業 ★ソーシャルスキル・コミュニケーションスキル習得に係る支援
	大津	大津	普通(6) 家庭(2)	○文部科学省指定「道徳教育総合支援事業(H23～R3)」による、他者を思いやる心豊かな感性と道徳的実践力の育成を目指した教育 ○家庭科学科による生徒が自ら課題設定し研究・発表する「家庭科学科課題研究発表会」、商店街ファッションショー等の地域交流の取組	○幅広い教養と豊かな人間性をバランスよく育む教育により、魅力あふれる地域社会の創造に貢献できる人材を育成する学校 ○生徒一人ひとりの進路希望に応じた多様な選択科目や体験学習等によって、確かな学力とコミュニケーション能力を育成する学校 ○家庭科学科を有する高校として、被服、食物、保育の3つの分野のバランスのとれた教育のもと、習得した専門的な知識・技術を生かして活躍できる人材を育成する学校	○		○		○	★地域との連携・協働による体験実習(幼少での実習や出前授業、地域主催事業への企画運営・参加・交流等)を重視したアントレプレナーシップ教育を含めたキャリア教育 ★探究活動等(地域の情報収集、魅力や課題発見、整理・分析、課題解決等)を生かした総合的な学び ★多様な進路に対応する、より高い目標の実現を目指す学び
	大津	石山	普通(8) 音楽(1)	○「石高アカデミック事業(高大連携)」による最先端の学問や研究に触れる石山高専ならではの学び ○音楽科による一流の音楽家講師による個に応じた高度な専門教育やびわ湖ホールとの連携、地域に開かれた演奏会の実施	○普通科と音楽科の生徒が互いに磨き合うことで、知性と感性を兼ねそろえた創造力のある人材を育成する学校 ○高きを仰ぐ志と自主自律の精神のもと、生徒一人ひとりが進路希望の実現に向かって個性豊かに資質・能力を高めることができるよう、多様性を尊重し協力し合える豊かな人間性とグローバルな視野を持って課題解決する力を育成する学校 ○音楽科を有する高校として、充実した施設・設備と専門的な音楽教育によって、広く音楽文化の創造発展に寄与する人材を育成する学校			○		○	★高大連携による探究的で知的好奇心を高める学び ★音楽科による地域に開かれた音楽活動と国際交流
	大津	瀬田工業	工業(7) 機械科 電気科 化学工業科	○地域イベントや中学校への出前授業による地域貢献の取組 ○文部科学省指定「グローバル推進事業(水質検査、保食活動、情報交流)(H29～R2)」による環境教育 ○ものづくり実技指導や社会人講話等、企業や大学等との連携事業	○基本技術から先端技術まで学ぶことができる工業高校として、企業・大学・地域と連携した学びによって最新の工業の専門知識と技術を修得し、滋賀の産業を支え、地域産業を担うテクノロジストを育成する学校 ○工業教育を通して、職業観や勤労観を育成し、コミュニケーション能力やチームで課題を解決する協働性、リーダーシップ等、社会で求められる人間力を育成する学校	○			○		★企業との連携事業として実施するインターンシップ等を通じて、キャリア教育を推進し、望ましい職業観・勤労観を育成する学び ★企業・大学からの外部講師による講演・実技指導を通じて、工業の専門知識と技能を身に付けた職業人を育成する学び ★所有する先端設備を活用し、デジタルトランスフォーメーション等に対応できる工業技術を習得するとともに、企業・大学等と協力しながらSociety5.0社会に対応できる技術力を習得する学び
	大津	大津商業	商業(7) 総合ビジネス科 情報システム科	○地域企業等と連携した商品開発、販売 ○高齢者を対象とした思いやり旅行の実施 ○地域活性化を目的としたイベントの開催 ○会計・情報分野の高度な資格検定取得に向けた取組 ○アーチェリーや女子ソフトボール、陸上競技等を中心とした活発な部活動	○ビジネスのプロフェッショナルを数多く輩出してきた商業高校として、基礎・基本の学びや主体的な学習の姿勢を大切に、実践的なビジネス教育によって地域の活性化に貢献できる人材を育成する学校 ○普通科や専攻科の豊富な教養を育む普通教育、系統的なキャリア教育を実践し、高度な資格取得とともに社会で活躍するバランスのとれた資質・能力を育成する学校	○			○		★滋賀の観光資源を活用した「観光ビジネス」や地域企業と連携した「ビジネスモデル」を開発する学び、会計・グローバル経済の学び等、新時代を切り拓く人材を育成する教育活動 ★システム設計の基礎であるプログラミングやインターネットビジネスの基礎の学び等、情報分野で活躍できる人材を育成する教育活動

県立高等学校 共通のスクール・ミッション 未来を拓く心豊かでたくましい人づくりのため、生徒の自立する力・伝える力・協働する力・創造する力等の生きる力を育成する学校
 定時制・通信制高等学校 共通のスクール・ミッション 定時制・通信制高校の制度上の利点を生かし、教育の機会を保障しながら社会に貢献できる資質・能力を育成する学校

<全日制>

地域	市町	学校	学科 (R5年度学級数)	これまでの特徴的な取組	スクール・ミッション	今後の魅力化の方向性					
						地域連携重点	多様な学び重点	高大連携重点	産業教育重点	生活・スポーツ・芸術系重点	特徴となる学び等
南部	草津	草津	普通(6)	○「学びの探究」という「コの字型」学習や「小グループ」学習による協働学習、10年余り授業研究会を実施し学校全体で授業改善 ○「生徒が主役」の授業を目指した協働学習と充実したキャリア教育によって多様な進路希望を実現	①主体的・協働的・創造的な学びと系統的なキャリア教育によって時代が求める学力を育み、社会に貢献できる人材を育成する学校 ②学校行事や部活動等の集団活動を通してルールや規律を学び、社会で生きるために必要な自覚・自立心を育成する学校		○				★協働学習(コの字型学習・小グループ学習・ICTの活用)による主体的・対話的で深い学び ★大学進学や就職等、生徒の多様な進路希望に対応した教育課程
	草津	玉川	普通(8)	○文部科学省指定「学習改善調査研究事業(H28~H30)」による、生徒の学力向上とよりよい授業づくり・学習活動の工夫 ○安土から玉川高校までの中山道を踏破する「中山道宿場踏破」の取組 ○海外への修学旅行における現地高校生との交流による国際感覚の育成	①大学や企業等との連携による充実したキャリア教育により、社会の変化に対応しながら様々な分野で活躍できる人材を育成する学校 ②日々の授業や学校行事、部活動等によって、進路希望を実現するための確かな学力と豊かな人間性を育成する学校			○		★近隣の大学や企業等と連携・協働した体験学習による充実したキャリア教育 ★大学等への進学指導に重点を置いた教育課程	
	草津	草津東	普通(8)体育(1)	○多くの部活動が2025滋賀国スポ強化拠点校に指定 ○体育科による競技力の向上と、本県のスポーツ振興を担う指導者の育成を目指したスポーツ教育 ○SDGsを取り入れ、グローバルシズンの育成を目指した学び	①充実した体育施設を活用して多くの生徒が部活動等に取り組み、強い意志とたくましい実践力を持つ人材を育成する学校 ②SDGsの視点を取り入れた教育活動によって国際社会の一員である自覚を養い、地球規模の課題に対して主体的に行動できる持続可能な社会の創り手となる資質・能力を育成する学校 ③体育科を有する高校として、競技力の向上と本県のスポーツ振興を担う人材を育成する学校			○	○	★大学や企業等と連携した探究的な学びや、主体的・対話的で深い学び ★充実した体育施設を活用し、大学や企業、外部指導者の協力を得ながら体験的な活動や部活動に積極的に取り組み、トッパーズや指導者の育成を目指す教育活動	
	草津	湖南農業	農業(4) <small>農産科 食品科 花緑科</small>	○農産物販売会による地域貢献 ○草津市と協力を締結し、地域活性化等の協力関係の礎を構築 ○地元企業と連携したフードサイクリングの取組	①県南部の農業教育を担ってきた農業高校として、農業の基礎・基本を学び、社会で活躍できる人材を育成する学校 ②地域の農業拠点校として、農業教育を通して適正な職業観・労働観を醸成し、課題に主体的・協働的に対応できる人材を育成する学校	○			○	★都市近郊型農業をコンセプトとした農業教育の一層の充実と、デジタル機器を活用したスマート農業の研究 ★地域連携による実践的な学び ★社会人に必要な力を育成するためのコミュニケーション講座やインターンシップ等のキャリア教育	
	栗東	栗東	普通(4)美術(1)	○多様な生徒に応じたきめ細かな学習指導 ○放課後学習支援教室「友愛」の取組 ○美術科による高度な造形力や表現力等を身に付けるための専門的な美術教育 ○レスリングや体操等、活発な部活動	①生徒の興味・関心や進路希望等に応じた学習指導やキャリア教育によって、地域社会で活躍できる人材を育成する学校 ②学校行事や部活動、地域との交流等を通して、規律を重んじる心と健全な人間性を育成する学校 ③美術科を有する高校として、高度な造形力や表現力を身に付け、広く美術文化の創造発展に寄与する人材を育成する学校		○		○	★きめ細かな指導実現のための、分割・習熟度別等による少人数授業 ★活発な部活動や美術の専門指導を通して、知性と感性を磨き健全な人間性を育成する教育 ★造形力や描画力、表現力等を育成するための3年間の系統的な美術教育と、学びの成果を披露する卒業制作展の取組	
	栗東	国際情報	総合(6) <small>KHJ21系列 情報科の1系列 国際理解教育 グローバル系列 グローバル・21F1系列 グローバル・21F2系列</small>	○地元企業と連携したオンラインショッピングモール「しが国情まなびや」の取組 ○国際理解教育の一環として留学生の派遣や受入、海外研修旅行の実施 ○学校設定科目として、中国語やハンガール語を設定	①工業と商業の学びができる職業系専門学科の伝統を受け継ぎ、国際化や情報化に適切に対応できる高い知性と確かな判断力を育成する学校 ②国際理解を深める授業によって、世界に通じるコミュニケーション能力を育成する学校				○	★情報・機械・商業・英語の系列が相互に連携し、英語が使える工業・商業人材の育成に力を入れた学び ★充実した国際理解教育(留学生の派遣や受入・海外研修旅行)の取組	
	守山	守山	普通(7)	○中高一貫教育校ならではの、中学生と高校生の交流を通して互いに認め合い切磋琢磨できる教育環境の整備 ○文部科学省指定「スーパーグローバルハイスクール(H26~H30)」の研究成果を継承した探究活動 ○大学との連携事業や海外研修等による国際的な視野の育成	①県立中高一貫教育校として、多様な生徒が切磋琢磨しながら互いの知性と感性を磨き合い、世界のリーダーを育成する学校 ②大学や地域と連携した探究活動や海外との交流等によって、国際的な視野を持った持続可能な社会の創り手となる人材を育成する学校				○	★大学や研究機関、海外の高校等と連携・協働して興味ある学問分野を研究する取組 ★地域の行政機関等と連携したSDGsの視点からの探究的な学び ★グローバル人材、科学技術人材の育成を目指した、高度な英語教育や理数教育の推進	
	守山	守山北	普通(5)	○地域連携(福祉施設、地元自治会、地元起業家等)によるフィールドワークや防災訓練等を通じた「人を想う心」の育成 ○守山児童図書館研究会、守山市立図書館の協力および福祉施設と連携した読書活動の取組	①地域と協働した学びに取り組むことで「人を想う心」を養い、地域の未来を担う人材を育成する学校 ②地域と連携したキャリア教育を推進するとともに、多様なニーズに応じた教育課程を展開することで、進路希望を実現するために必要な力を育成する学校	○	○			★地域の未来を担う人材育成を目指し、地域の課題解決に向けた学び ★外部人材の活用や地域を教育資源としたフィールドワーク等による体験的な学び ★スポーツ・観光や環境問題等の視点からSDGsを指標に新たな価値の創造につながる教育活動	
野洲	野洲	普通(4)	○普通科にエンデパークラスとコアクラスを設置して多様な進路に対応 ○サッカーを中心とした活発な部活動 ○地元小学生向けのサッカーや野球等スポーツ教室「野洲高フェスタ」の取組	①地域と連携・協働した学びによって人とのつながりを大切にすることを養い、社会の持続可能な発展に貢献できる人材を育成する学校 ②多様な学習ニーズ等に応じて生徒の個性や能力を伸ばし、確かな学力や豊かな人間性・社会性・主体性を養い、新たな価値を創造する力を育成する学校		○			○	★生徒の興味・関心や進路希望に応じた多くの選択科目 ★時間割の工夫や少人数の習熟度別授業等、基本の定着に重点を置いた授業 ★体育の学科やスポーツのコースを設置した専門的なスポーツ教育(サッカー等)	

県立高等学校 共通のスクール・ミッション 未来を拓く心豊かでたくましい人づくりのため、生徒の自立する力・伝える力・協働する力・創造する力等の生きる力を育成する学校
 定時制・通信制高等学校 共通のスクール・ミッション 定時制・通信制高校の制度上の利点を生かし、教育の機会を保障しながら社会に貢献できる資質・能力を育成する学校

<全日制>

地域	市町	学校	学科 (R5年度学級数)	これまでの特徴的な取組	スクール・ミッション	今後の魅力化の方向性					
						地域 連携 重点	多様な 学び 重点	高大 連携 重点	産業 教育 重点	生活・ スポーツ・ 芸術系 重点	特徴となる学び等
甲賀	湖南	石部	普通(3) 福祉健康コース 福祉ライフ系 健康スポーツ系	○普通科に福祉健康コースを設置して、「福祉ライフ系」と「健康スポーツ系」の特色ある学びを提供 ※「福祉ライフ系」では保育関係の学びも提供 ○湖南市介護保険事業者協議会との協定締結 ○「30人学級編成」や「少人数授業」等での、生徒一人ひとりを大切にすきめ細かな指導・支援 ○学校行事や生徒会活動、部活動の充実	①地域と連携・協働した実践的な体験学習等によって、子どもから高齢者まで全ての人々が健康で安心して暮らせる持続可能な社会づくりに貢献できる人材を育成する学校 ②基礎・基本を大切にするとともに、思考力・判断力・表現力を育成する学校	○	○			○	★湖南市等との地域連携を通じた、医療や福祉をはじめとする学び ★少人数授業による生徒一人ひとりに応じたきめ細かな学習指導
	湖南	甲西	普通(6)	○特別進学クラスを設置して、生徒の進路希望に対応 ○吹奏楽部の定期演奏会等、部活動や生徒会を中心とした地域貢献活動 ○活発な生徒会活動や部活動(学業、学校行事、生徒会活動、部活動の両立)	①生徒一人ひとりが学習や部活動等の学校生活に全力で取り組み、思いやりの心や社会性を養い、社会に貢献できるリーダーを育成する学校 ②多様な進路希望に応じた教育課程によって、確かな学力と夢に向かって主体的にチャレンジできる人材を育成する学校	○		○		★「総合的な探究の時間」や部活動を通して地域との交流を深め、地域に貢献する取組 ★大学進学をはじめとして多様な進路の実現に重点を置いた教育課程	
	甲賀	水口	普通(5) 体育コース 国際文化コース 特進クラス 普通クラス	○普通科に特進クラス、普通クラス、国際文化コース、体育コースを設置して特色ある学びを用意 ○専門競技に優れた顧問を配置した活発な部活動 ○水口細工体験や水口かんぴょう料理体験等、地域の伝統に特化した学び	①様々な分野で活躍する人材を数多く輩出してきた歴史と伝統のある高校として、豊かな人間性や教養、たくましさや備え、社会で活躍できる人材を育成する学校 ②多様な学習ニーズ等に応じた教育課程と地域との連携によって、次代を担うリーダーを育成する学校	○		○		○	★スポーツ重点となる体育コースや国際理解教育に特化した国際文化コース等、多様な進路実現につながる特色あるコースによる学び ★地域を教育資源とした体験学習 ★体育コースと国際文化コースにおける充実したフィールドワークと、大学等と連携した専門的な学び
	甲賀	水口東	普通(5)	○中高一貫教育校ならではの、中学生と高校生の交流を通して互いに認め合い切磋琢磨できる教育環境の整備 ○3年間を通じた甲賀探究、グローバル探究、論文探究による、これからの未来について考察する探究的な学び「夢未来探究」の取組 ○県立大学等との高大接続講座や海外短期相互派遣研修	①県立中高一貫教育校として、多様な生徒が切磋琢磨しながら互いの知性と感性を磨き合い、探究的な学習等を通して、自主的精神に富む個性豊かで多様性を尊重する人材を育成する学校 ②生徒の希望・能力・適性に応じた進路希望の実現を目指し、確かな学力の向上と積極的・自発的な学習の姿勢を育成する学校					○	★大学や研究機関、海外の高校等と連携・協働して興味ある学問分野を研究する取組 ★国際理解教育やICT教育、探究的な学びによる、グローバル人材の育成を目指した教育活動
	甲賀	甲南	総合(3) 生物と環境系列 自然とかがく系列 食と健康系列 福祉と保育系列	○「生物と環境」系列では、植物栽培・動物飼育を学び、地域への野菜苗販売・農産物販売会等を実施 ○「パイオとかがく」系列では、地場産業の業を通じたかがくの学習と、学びを生かした地域との連携取組や出前実験 ○「食と健康」系列では、食についての理解を深め、学校給食やSA等でのメニュー開発で実践 ○「福祉と保育」系列では、保育の基礎基本を身に付け、保育園での交流活動 ○高等養護学校併設(H19～)	①開校以来、地域を支える人材を輩出してきた高校として、農業・産業・家庭の実践的な学びによって、地域に貢献できる人材を育成する学校 ②日々の学習や学校行事、部活動、キャリア教育、地域連携による学び等によって、他者を思いやり互いを尊重し合う人材を育成する学校 ③高等養護学校併設校として、障害のある生徒とない生徒が互いを理解し合い学び合える学校		○			○	★農業・産業・家庭を中心に多様な学習ニーズ等に対応した学びと、地域連携や地域資源を活用した地域密着型の産業教育 ★系列ごとに分けた少人数学級の工夫と、実習を主体とした実践的体験を伴ったきめ細かな対応による個別最適な学び
	甲賀	信楽	総合(2) セラミック系列 デザイン系列 普通系列	○県内唯一の全国募集による積極的なPR(「地域みらい留学フェスタ」参加) ○地場産業(信楽焼)を生かした特色ある学び ○地域の自然・歴史・文化・地場産業についての学び「ふるさと学」の取組	①開校以来、地場産業「信楽焼」を生かした学びを特色とし、全国からも意欲ある生徒を受け入れることで地域産業の活性化に寄与しながら、ものづくりの精神を学び地域に貢献できる人材を育成する学校 ②地域に誇りと愛着を持ち、地域の抱える課題の解決に積極的に取り組むことができる人材を育成する学校	○	○			○	★地域と連携し、ものづくりの技術と精神を体得する学び ★日本語指導が必要な生徒等への充実した支援体制

県立高等学校 共通のスクール・ミッション 未来を拓く心豊かでたくましい人づくりのため、生徒の自立する力・伝える力・協働する力・創造する力等の生きる力を育成する学校
 定時制・通信制高等学校 共通のスクール・ミッション 定時制・通信制高校の制度上の利点を生かし、教育の機会を保障しながら社会に貢献できる資質・能力を育成する学校

<全日制>

地域	市町	学校	学科 (R5年度学級数)	これまでの特徴的な取組	スクール・ミッション	今後の魅力化の方向性						
						地域連携重点	多様な学び重点	高大連携重点	産業教育重点	生活・キャリア・芸術系重点	特徴となる学び等	
東近江	近江八幡	八幡	普通(8) 2年文系(特選)看護系	○学園祭「八宝祭」等の生徒会行事を通じた自主性、創造性の伸長 ○2年次から看護類型を設置し、大学、地域、医療機関等との連携を推進(県内唯一) ○社会福祉部、吹奏楽部、生徒会等による社会貢献とボランティア活動の推進	①自主性・創造性を伸ばす多くの学校行事等を通して、人格の陶冶、学力の向上、心身の涵養を目標に、豊かな個性ある人材を育成する学校 ②企業や地域、大学等との連携によるキャリア教育、ボランティア活動等を通して、職業観・勤労観を醸成し、社会で活躍できる資質・能力を育成する学校	○	○				★県内唯一の看護の学びや大学等への進学指導に重点を置いたクラス編成等、生徒の興味や進路希望に対応した教育活動 ★充実した学校行事 ★部活動や生徒会等によるボランティア活動や社会貢献活動を通じて、地域に活力を与える教育活動	
	近江八幡	八幡工業	工業(5) 機械科 電気科 環境化学科	○企業や大学等との連携による技術指導 ○環境化学科を中心とした地域と結び付いた環境学習 ○「八工走」等による心身の健全な育成を目指す取組	①地域社会のものづくりを支えるため、大学や企業等との連携を推進し、持続可能な社会の実現に向けて環境に配慮した創造的な思考力を育成する学校 ②部活動や課外活動等を通じて心身ともに生徒の可能性を伸ばすとともに、系統的なキャリア教育を実践し、産業社会で活躍できる資質・能力を育成する学校	○			○		★工業の基礎基本を重視し、ものづくりと資格取得を軸とした教育活動や、地域企業および大学等と連携し、より高度な専門知識や技術を修得するための学び ★キャリア教育や部活動を通じた人格形成と将来職業人としての職業観・勤労観の育成を目指した教育活動	
	近江八幡	八幡商業	商業(6) 商業科 国際経済科 情報処理科	○行商体験「近江商人再生プロジェクト」による「三方よし」の精神を学ぶ取組 ○海外販売実習・海外インターンシップ(ベトナム)による実践的学び ○海外短期研修(イギリス・オーストラリア)による国際理解教育	①実業家を数多く輩出してきた近江商人の伝統を引き継ぎ商業高校として、質の高い商業教育によって、地元経済を支える人材の育成はもとより、日本および世界で活躍できる人材を育成する学校 ②部活動等の課外活動や販売実習・国際交流等の特色ある学びによって、自ら課題を解決できる力を育成する学校	○			○		★企業や大学等と連携・協働して、高度情報化社会に対応できるビジネスの情報分野を担う人材の育成を目指した学び ★海外での販売実習など国際教育に特化した取組や、簿記や英語の資格取得を目指した取組等を通して、国際感覚を身に付けたビジネスリーダーの育成を目指した学び	
	東近江	八日市	普通(7)	○学園祭「紫楓祭」等の活発な生徒会活動や定着率の高い部活動 ○主体的・対話的で深い学びのための授業改善の取組 ○高等学校における地域との連携による主権者教育の充実 ○学校独自の「進路計画ノート」を用いた進路指導	①豊かな社会生活の実現のため、課題解決に向けて努力を惜みなく続ける教育活動により、社会に貢献できる人材を育成する学校 ②よりよい社会を築くため、地域と連携・協働した学びや体験等により地域課題を理解することを通して、これからの社会で求められる資質・能力を育成する学校	○		○			★将来の地域社会を牽引する人材育成を目指した教育活動 ★創意・工夫を重んじた生徒会活動や部活動、地域や大学等と連携・協働した学びや体験を通して、課題解決に向けて惜みなく努力を続ける人材を育成する教育活動	
	東近江	能登川	普通(3)	○総合単位制による生徒の多様な学習ニーズ等に対応した柔軟な教育活動 ○県外における学修成果の単位認定(高大連携および高等学校卒業認定試験)を可能とした教育活動 ○30人学級編成による生徒一人ひとりに応じたきめ細かな指導	①学ぶ目的やライフスタイルに対応した柔軟な教育活動を展開し、地域を担う活力ある人材を育成する学校 ②生徒の進路希望の実現に向けた教育活動を推進するとともに、グローバル社会の一員に必要な基礎的な資質・能力を育成する学校					○		★地域の教育資源を積極的に活用した教育活動 ★定時制の生徒とのつながりを意識した教育活動
	東近江	八日市南	農業(3) 農業科 食品科 花緑デザイン科	○県内唯一の花緑デザイン科を設置(造園技術、庭園デザイン等の学び) ○農産物販売会等による社会に開かれた教育活動 ○「八南レストラン」や「政所茶プロジェクト」等の地域と連携・協働した取組	①地域に根ざした農業高校として、専門性を生かした課題研究や地域と連携・協働した教育活動によって望ましい勤労観・職業観を醸成し、地域で活躍できる人材を育成する学校 ②自ら学び続ける姿勢を育み、生涯にわたって自己実現を図ることができる実践力を育成する学校	○			○		★畜産では県内で唯一乳牛を飼育しており、作物、野菜、果樹において農業の基礎的な知識・技術を修得することができ、農業後継者の育成に資する学び ★農産物の加工や畜産物の生産・加工を安全かつ衛生的に行い、加工品の流通に至るまでの知識・技術を修得することができ、食品関連産業の後継者の育成に資する学び ★花、樹木、芝生などの緑化材料を活用して、栽培管理の基礎的な知識・技術を修得することができ、作庭や庭園管理の後継者の育成に資する学び	
	日野	日野	総合(4) ビジネス系列 福祉健康系列 スポーツ系列 総合教養系列	○地域の人とのふれあいや商品開発 ○原価計算等の学習を目的とした「日野高カフェ」 ○地域と連携しながら日野の魅力学ぶ「日野チャレ」(産業社会) ○地域のお店とコラボした模擬店「ヒノマルジャン」(文化祭)	①地域と共に歩んできた高校として、生徒の進路希望に応じた商業や福祉等の学びにより自ら考え探究できる人材を育成する学校 ②企業や地域等と連携した学びによって探究力を養い、地域の未来を担う人材を育成する学校	○			○	○	★まちづくり参画による地域活性化に資する学び ★地域を支える職業人材育成のための地域と連携した実践的学び	

県立高等学校 共通のスクール・ミッション 未来を拓く心豊かでたくましい人づくりのため、生徒の自立する力・伝える力・協働する力・創造する力等の生きる力を育成する学校
 定時制・通信制高等学校 共通のスクール・ミッション 定時制・通信制高校の制度上の利点を生かし、教育の機会を保障しながら社会に貢献できる資質・能力を育成する学校

<全日制>

地域	市町	学校	学科 (R5年度学級数)	これまでの特徴的な取組	スクール・ミッション	今後の魅力化の方向性					
						地域連携重点	多様な学び重点	高大連携重点	産業教育重点	生活・キャリア・芸術系重点	特徴となる学び等
湖東	彦根	彦根東	普通(8) GSコース	<ul style="list-style-type: none"> ○教職員と生徒がとともに学校を創り上げてきた取組の実績(授業、部活動、学園祭等)があり、文部科学省から21年間連続で研究開発指定校に採選 ○文部科学省指定「WWL(ワールド・ワイド・ラーニング)コンソーシアム構築支援事業のカリキュラム開発拠点校(R4~R6)」によるGS(グローバルサイエンス)コースの設置(世界の高校・大学等と連携協働した最先端の学習等) ○文部科学省指定「スーパーサイエンスハイスクール(H16~R3)」によるSSコースの設置(理数系研究活動を中心とした探究的学習) 	<ul style="list-style-type: none"> ①開校以来の先駆者精神を尊び、予測困難な時代においても確かな行動力で未来を切り拓く人材を育成する学校 ②県内各地の多様な生徒が集い、創造性を育む探究的な学習等により世界で活躍できる人材を育成する学校 			○			<ul style="list-style-type: none"> ★文部科学省のスーパーサイエンスハイスクール指定校18年間、ワールド・ワイド・ラーニング指定校3年間で培った知的財産をもとに、高度化・多様化した社会を牽引してグローバルに活躍するリーダーを育成する教育活動 ★自然・人文・社会科学分野等の各領域を総合的に学び、探究活動や教科融合授業を通して課題を解決する力を育成する教育活動
	彦根	河瀬	普通(5)	<ul style="list-style-type: none"> ○中高一貫教育校ならではの、中学生と高校生との交流を通して互いに認め合い切磋琢磨できる教育環境の整備 ○県内でもいち早くICTを活用した先進的な授業改革 ○国際交流や異文化理解体験、語学・文化研修等を通して国際感覚を磨き、視野を広げる国際理解教育の取組 	<ul style="list-style-type: none"> ①県立中高一貫教育校として、多様な生徒が志を持って進路希望の実現に向けて切磋琢磨しながら、視野を地域から世界へ広げ、未来社会に貢献できる人材を育成する学校 ②生徒の進路希望の実現を目指し、確かな学力とたくましく豊かな人間性を育成する学校 			○			<ul style="list-style-type: none"> ★近隣の大学や研究機関等と連携・協働して、自然・人文・社会科学等の興味ある学問分野を研究する取組 ★国際交流や異文化理解体験、語学・文化研修等を通して国際感覚を磨き、国際的な視野を広げる教育活動
	彦根	彦根工業	工業(6) 機械科 電気科 建設科	<ul style="list-style-type: none"> ○文部科学省指定「マイスター・ハイスクール事業(R3~R5)」指定 ○「防災かまどベンチ」や飛沫防止ウォール「断みつくん」の製作、近隣の小学校児童への出前授業の実施など、ものづくりで地域に貢献 ○高大連携事業、インターシップ、外部講師招聘、若年技能者人材育成事業などによる、キャリア教育の充実や資格取得、検定合格を目指した学び 	<ul style="list-style-type: none"> ①「ものづくりはひとづくり」という教育理念のもと、産官学が連携した工業教育を推進することで、ものづくりの知識・技能と高い倫理観を持った人間性を備え、地域の産業を支える人材を育成する学校 ②基礎学力の向上と探究的な学びを推進することで、より専門的な工学の知識・技能を修得し、国際的に活躍できる人材を育成する学校 	○			○		<ul style="list-style-type: none"> ★職業上の専門性に関する基礎的な学びや、企業が持つ産業技術や大学等の知識・設備等を生かした先進的な学び ★マイスター・ハイスクール事業で培った知的財産をもとに、地元企業でイノベーションを起こせる人材育成を目指した高度な専門教育
	彦根	彦根翔西館	総合(8) 探究系系列 STEM系系列 家庭科学系系列 会計・ビジネス系系列 情報システム系系列	<ul style="list-style-type: none"> ○多くの部活動が2025滋賀国スポ強化拠点校に指定 ○「勉強と部活動の両立」「検定合格や資格の取得」等を目指した教育方針 ○個人の生き方、社会を構成する一員としての生き方を学ぶキャリア教育 	<ul style="list-style-type: none"> ①スポーツ科学・家庭・商業等の学びのある総合学科高校として、特色ある教育課程により、生涯にわたって能動的に学習する基盤と自己実現力を持った人材を育成する学校 ②学業と部活動の両立やスポーツの強化等により、生徒一人ひとりの進路希望に応じた資質・能力を育成する学校 		○		○	○	<ul style="list-style-type: none"> ★生徒一人ひとりの個性を伸ばす系列と選択科目 ★陸上競技等を中心とした専門スポーツの競技力向上や健康維持等の専門知識の修得を目指したスポーツ教育
	愛荘	愛知	普通(3) 音楽コース 体育コース	<ul style="list-style-type: none"> ○普通科に総合クラス、音楽コース、体育コースを設置して特色ある学びを用意 ○通級指導の取組 ○愛荘町商工会と協定を結び就業体験を実施 ○高等養護学校併設(H25~) 	<ul style="list-style-type: none"> ①地域の発展に貢献する学校として、多様な特色ある学びにより各分野で活躍できる人材を育成する学校 ②地域と共に歩んでいく学校として、地域と連携した多彩な教育活動により自立した人材を育成する学校 ③高等養護学校を併設する学校として、互いを理解し合い、互いの多様性を認め合って学びを深める学校 	○	○			○	<ul style="list-style-type: none"> ★地域と連携した多彩な教育活動や、生徒の多様な学習ニーズに対応した特色ある教育課程 ★特別な教育的支援や日本語指導が必要な生徒等への充実した支援体制

県立高等学校 共通のスクール・ミッション 未来を拓く心豊かでたくましい人づくりのため、生徒の自立する力・伝える力・協働する力・創造する力等の生きる力を育成する学校
 定時制・通信制高等学校 共通のスクール・ミッション 定時制・通信制高校の制度上の利点を生かし、教育の機会を保障しながら社会に貢献できる資質・能力を育成する学校

<全日制>

地域	市町	学校	学科 (R5年度学級数)	これまでの特徴的な取組	スクール・ミッション	今後の魅力化の方向性					
						地域連携重点	多様な学び重点	高大連携重点	産業教育重点	生活・スポーツ・芸術系重点	特徴となる学び等
湖北	米原	伊吹	普通(3) 体育コース	○普通科に体育コース、学力充実クラス、学力発展クラスを設置して多様な進路に対応 ○日々の学習から進路相談までしっかりサポートするチューター制の導入 ○大学や地元自治体・各種団体等と連携して、地域と自分の未来を考える「湖北未来プロジェクト(KMP)」の取組	○多様な学習ニーズ等に応じた教育課程と地域との連携によって、グローバルな視点を持ちながら地域や社会で活躍するリーダーを育成する学校 ○②学業や学校行事、部活動等を通して、豊かな人間性を育成し、確かな学力を身に付け、目標の進路を実現する力を育成する学校	○	○			○	★生徒の多様な学習ニーズ等に対応したクラス編成 ★ホッケー等を中心とした専門スポーツの競技力向上や健康維持等の専門知識の修得を目指したスポーツ教育 ★探究学習(「湖北未来プロジェクト」)を通じた地域連携活動
	米原	米原	普通(5) 英語コース 理数(1)	○普通科に英語コースを設置して国際社会で活躍できる人材を育成 ○理数系専門教育によって自然科学や科学技術の分野で活躍する人材を育成 ○丁寧な面談や補習体制(レベルアップ講座)など進路実現に向けた支援	○先進的な英語教育や理数教育によって確かな学力を育み、社会で活躍できるリーダーを育成する学校 ○②大学や地域等と連携して、生徒一人ひとりの能力を伸ばし、社会の変化に主体的に対応できる資質・能力を育成する学校 ○③理数科を有する高校として、高度な理数教育によって自然科学や科学技術の分野で活躍できる人材を育成する学校			○		★大学の専門機関と連携・協働した専門的・探究的な学び ★英語コースにおける国際社会で活躍できる英語力を育成する学び	
	長浜	長浜北	普通(6)	○県下初のコミュニティ・スクールとして積極的な地域連携の推進 ○県のモデルとなる英語教育「ACTIVE English」による実践的な学び ○自分自身や地域社会から世界まで視野を広げた学び「N-プロジェクト」の取組	○①大学や地域と連携した学び等によって高い志を持って社会に貢献できる人材を育成する学校 ○②学業や学校行事、部活動等を通して、将来の自己実現に向けて主体性を持って力を発揮することができる人材を育成する学校	○		○		★高大連携事業や地域探究等の発展的な学び ★活発な学校行事や部活動等による生徒の個性・能力の伸長を図る教育活動	
	長浜	虎姫	普通(5) 国際バカロレア	○文部科学省指定「スーパーサイエンスハイスクール(H24～R5)」の探究的・発展的な学びによる科学的思考力の育成 ○国際バカロレア(R2設置)の学びによる国際的な視野をもった人材の育成 ○大学等での本格的な講義や実習等の「本物に触れ、最先端と出会う」学び	○①開校以来の質実剛健の精神を重んじる伝統のもと、特色ある高度な学びにより、地域はもとより国際社会に貢献できるリーダーを育成する学校 ○②学業や学校行事、部活動等に主体的に取り組む教育により、確かな学力と人間力を育成する学校			○		★スーパーサイエンスハイスクールの先進的な理数系教育による、理科や数学の発展的な学び ★国際バカロレアの学びの充実を図り、国際的視野と世界に通用する資質・能力を持つグローバル人材を育成する教育活動 ★大学や研究機関、海外の高校等と連携・協働して、生徒が自ら多様なテーマで課題研究に取り組み、新しい社会を牽引するイノベーションの担い手を創出する教育活動(STEAM教育の取組)	
	長浜	伊香	普通(3) 特進クラス 特色クラス スポーツ健康 自然環境 地域文化	○普通科に4つの特色あるクラス類型コース(特進、スポーツ健康、自然環境、地域文化)を設置して多様な進路に対応 ○野球部や柔道部を中心とした活発な部活動 ○「SOUND会」による地域と連携した防犯ボランティア活動や花いっぱいサークルの活動など地域のまちづくりに貢献	○①地域の熱意と協力により開校した伝統のもと、地域との連携・協働した学びにより、将来の地域を担う人材を育成する学校 ○②基礎学力の充実や発展的な学習等により、生徒の進路希望を実現するための確かな学力を育成する学校	○	○		○	★地域の専門家と協働し、森・川・里・湖がつながる県北部ならではの学び ★地域をフィールドに、「地域の人々や文化的資源」と「生徒の興味関心や進路希望」を合わせた多様な地域探究の学び ★専門スポーツ(野球・柔道等)の競技力向上や野外スポーツ等の学び	
	長浜	長浜農業	農業(3) 農業科 食品科 園芸科	○県内唯一の園芸科を設置(草花装飾技術、果樹や野菜生産等の学び) ○農産物販売会による地域貢献 ○長浜市や大学等と連携した地域伝承野菜「尾上菜」のブランド化事業への取組	○①県北部の農業教育を担ってきた農業高校として、地域や大学等と連携した農業教育により、地域で活躍できる人材を育成する学校 ○②農業教育を通して、他者を思いやる心豊かな感性を育成する学校	○		○		★異業種との連携・協働による特産物や新商品の開発を目指した学び ★地産地消や6次産業化を目指した学び	
	長浜	長浜北星	総合(5) 文理系列 メディア系列 情報電子科対応系列 総合系列 福祉系列	○県内唯一「介護福祉士」の国家資格取得を目指す福祉系列を設置 ○地元企業からの技術指導による実践的な学び ○高等養護学校併設(H28～)	○①数多くの企業人、職業人を輩出してきた高校として、工業・商業・福祉等の学びによって県北部の産業界を支えるとともに、グローバルとローカルの架け橋となって社会に貢献できる地域のリーダーを育成する学校 ○②国家資格や検定の取得等を通じ、未来を主体的に切り拓き、地域産業で活躍できる人材を育成する学校 ○③高等養護学校併設校として、障害のある生徒とない生徒が互いを理解し合い学び合える学校			○	○	★広く深い視野を育成するための、学校間連携や企業連携等による商品開発・販売等の実践的な学び ★地元企業等からの高度な技術指導 ★介護福祉士国家資格を取得できる専門的知識と技術の習得を目指した学び	

県立高等学校 共通のスクール・ミッション 未来を拓く心豊かでたくましい人づくりのため、生徒の自立する力・伝える力・協働する力・創造する力等の生きる力を育成する学校
 定時制・通信制高等学校 共通のスクール・ミッション 定時制・通信制高校の制度上の利点を生かし、教育の機会を保障しながら社会に貢献できる資質・能力を育成する学校

<全日制>

地域	市町	学校	学科 (R 5年度学籍数)	これまでの特徴的な取組	スクール・ミッション	今後の魅力化の方向性					
						地域 連携 重点	多様な 学び 重点	高大 連携 重点	産業 教育 重点	生活・ スポーツ・ 芸術系 重点	特徴となる学び等
高島	高島	高島	普通 (4) 文理探究 (1)	<ul style="list-style-type: none"> ○普通科と文理探究科を設置 (R 3) して多様な進路に対応 ○グローバルな視点をもって地域のコミュニティーを支えるリーダーの育成 ○総合的な探究の時間とリンクした成果発表としての卒業レポートの取組 	<ul style="list-style-type: none"> ①開校以来、地域の教育の中核を担ってきた伝統を受け継ぎ、地域の自然・文化・産業について積極的に学び、自らの生き方を追究し、地域の発展に貢献できる人材を育成する学校 ②大学等と連携した探究的な学びによって、地域から世界に羽ばたき、国際社会で活躍できる資質・能力を育成する学校 ③文理探究科を有する高校として、文系・理系の枠組みにとらわれない教育活動を通して、変化の激しい社会において活躍できる人材を育成する学校 	○		○			<ul style="list-style-type: none"> ★文理探究科を核とした、学校全体で取り組む主体的探究的な学び ★高島学・海外実習等の取組を通して、グローバルな視点をもって地域のコミュニティーを支えるリーダーを育成する教育活動
	高島	安曇川	総合 (3) <small>317PM+1系列 DB F1/G1系列 7-科目系列 総合+2科目系列 情報+2科目系列</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○産業界や地域社会での活躍を目指す5つの系列 (R 3系列改編) ○高島市内を中心とした企業・団体等との連携によるキャリア教育 ○地域連携による商品開発や校外での販売実習等の実践的な学び 	<ul style="list-style-type: none"> ①地域の産業教育を担ってきた高校として、商業・工業・ライフサポート等の特色ある学びによって、豊かな人間性を備えた地域産業の未来を担う人材を育成する学校 ②地域や企業等との連携によって地域産業に対する知見を広め、地域で活躍するための資質・能力を育成する学校 	○	○		○	○	<ul style="list-style-type: none"> ★5系列による専門教育と地域連携による地域活性化に資する学び ★人生100年時代における地域の医療や福祉、保育を支える人材を育成するための特色ある学び

県立高等学校 共通のスクール・ミッション 未来を拓く心豊かでたくましい人づくりのため、生徒の自立する力・伝える力・協働する力・創造する力等の生きる力を育成する学校
 定時制・通信制高等学校 共通のスクール・ミッション 定時制・通信制高校の制度上の利点を生かし、教育の機会を保障しながら社会に貢献できる資質・能力を育成する学校

＜定時制・通信制＞

地域	市町	学校	学科 (R5年度学級数)	これまでの特徴的な取組	スクール・ミッション	今後の魅力化の方向性					
						地域連携 重点	多様な 学び 重点	高大 連携 重点	産業 教育 重点	生活・ キャリア・ 芸術系 重点	特徴となる学び等
大津	大津	大津清陵	普通 (昼間2) 転編入学 定員含む	○朝9時から授業が4限あり、生徒は進路に応じた科目選択により自分の時間割を作成 ○3年間で卒業を目指す生徒のために、定通併修として午後に通信用科目のスクーリングを実施 ○単位制による定時制の課程(昼間)に転入生・編入生の枠として募集定員を定めて入学者選抜を実施	○生徒一人ひとりに応じた多様な学びによって教育活動を展開し、地域に貢献できる人材を育成する学校		○				★定通併修による3年間で卒業を目指す取組 ★生徒一人ひとりの進路希望に対応した時間割
大津	大津	大津清陵 馬場分校	普通 (夜間1)	○夕方17時30分から授業が4限(木・金は5限)あり、定通併修の授業も積極的に実施 ○日本語指導が必要な生徒に対して学校設定教科「日本語」を設置し、日本語能力を高めるとともに、様々な国の文化を理解する授業を展開	○多様な価値観を認め合う心を養い、他者と協働しながら地域に貢献できる人材を育成する学校		○				★外国にルーツのある生徒に対する日本語指導や日本文化等の学び ★自己肯定感・自己有用感を育む教育
大津	大津	瀬田工業	工業 (夜間1)	○夕方17時45分から授業が4限あり、1年次は機械と電気の両方を学び、2年次からどちらかの類型を選択 ○電気工士や計算技術検定などの資格・検定取得 ○機械・電気科の各類型に高校を卒業した者が編入できる専修コースを設定	○系統的なキャリア教育を推進することで進路希望の実現を図り、滋養の産業を支え技術で自立する人材を育成する学校		○		○		★時間割の工夫や少人数の習熟度別授業等、基礎的な学力の定着と工業の専門的な知識・技能の習得に重点(資格取得)を置いた教育活動 ★地域や産業界とのつながりを大切にしたい学び
東近江	東近江	能登川	普通 (昼間1) (夜間1)	○全日制と定時制併置の総合単位制高校として、1限から12限までの授業があり、昼間部は10時55分の3限から、夜間部は17時40分からの9限からの授業を実施 ○昼間部は、全日制の授業選択や部活動所属が可能であり、学校行事は全日制と合同開催 ○夜間部は、3年間で卒業を目指す生徒のために、実務代替や定通併修等の学校外の学修を単位認定	○学ぶ目的やライフスタイルに対応した柔軟な教育活動を展開し、地域を担う活力ある人材を育成する学校		○				★生徒が少人数学級で自分のペースで学べる学習環境 ★3年間で卒業を目指す生徒のための実務代替や定通併修等の学校外の学修を単位認定する取組
湖東	彦根	彦根工業	工業 (夜間1)	○夕方17時30分から授業が4限あり、機械工作や情報処理などの実習により工業の学びを深める ○ガス溶接技能講習、危険物取扱者などの資格取得	○基礎・基本を重視した学びやものづくりを通して、豊かな人間性を持って地域を支える人材を育成する学校		○		○		★時間割の工夫や少人数の習熟度別授業等、基礎的な学力の定着と工業の専門的な知識・技能の習得に重点(資格取得)を置いた教育活動 ★生徒が社会で自立できるような取組を大切にしたい生徒指導
湖北	長浜	長浜北星	総合 (夜間1)	○夕方17時30分から授業が4限あり、希望する生徒に学校設定教科「職業」の授業を5限科目として開設 ○全商簿記実務検定、全商電卓実務検定などの資格取得	○生徒一人ひとりの生き方に応じ基礎・基本を重視した教育を提供し、地域に貢献できる人材を育成する学校		○		○		★時間割の工夫や少人数の習熟度別授業等、基礎的な学力の定着と商業の専門的な知識・技能の習得に重点(資格取得)を置いた教育活動 ★3年間で卒業を目指す生徒のための0限・5限授業の取組 ★日本語指導が必要な生徒等への充実した支援体制
大津	大津	大津清陵	普通 (通信320人)	○年度初めに担任のガイダンスを受けて、生徒一人ひとりに適した受講科目を登録 ○スクーリング(日曜日または水・木曜日)、レポート(教科書の区切りごとに学校に提出)、テスト(年2回)等により単位認定	○時間を有効に使いながら自分のペースで学べる教育活動を展開し、地域に貢献できる人材を育成する学校		○				★ICTを効果的に活用した教育活動 ★就業やアルバイト等と両立しながら学習を進める教育活動

第3期滋賀県スポーツ推進計画 概要

第1章 計画の基本的事項

計画の位置付け

滋賀県スポーツ推進条例第8条に基づき、スポーツの推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るために策定するもの。

計画期間

令和5年度から令和9年度までの5年間

滋賀県基本構想の目指す2030年の姿

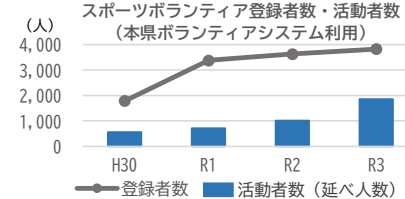
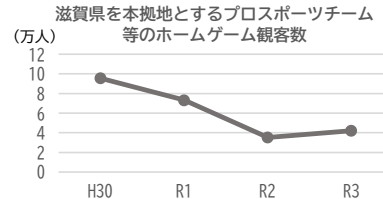
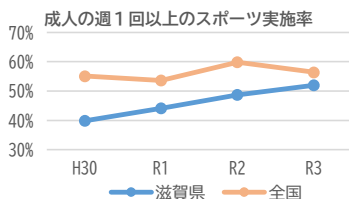
- 誰もが生涯を通じ、様々なつながりの中で自分らしくからだも心も健やかな生活を送っている
 - ・スポーツの習慣などによる健康的な日常生活
 - ・誰もが居場所や生きがいをもち、スポーツ等に親しみながら心豊かに生活
- 滋賀ならではの観光資源等の魅力が発信されていることで、滋賀を訪れる人が増加し、地域が活性化している
- 多様な人々の違いを認め合い、誰もがその人らしく活躍できる共生社会が実現している

第2章 計画策定の背景

社会情勢の変化

- 人口減少と高齢化の進展
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大
- 学校の運動部活動改革に向けた取組
- 東京2020オリンピック・パラリンピックの開催
- わたSHIGA輝く国スポ・障スポ、ワールドマスターズゲームズ2027関西の開催
- SDGsとスポーツ

県民のスポーツ活動の状況



第2期計画の取組状況と課題

基本方針Ⅰ スポーツの力で「豊かで健やかな生活」を創る！

- ◆政策1 生涯にわたるすべての県民のスポーツ活動の充実
- ◆政策2 スポーツの持つ多様な価値の共有

取組状況

- 「滋賀県民総スポーツの祭典」やオンラインを活用した運動・スポーツ教室、健康推進アプリ「BIWA-TEKU」を活用したウォーキングイベントなどを開催し、**県民のスポーツの機会を創出**
- 小・中学校での体育・保健体育の質的向上に向けた授業公開・研究協議や、休日部活動の地域移行に係る実践研究の実施など、**子どもの運動・スポーツ活動の充実**につながる取組
- 障害者スポーツに係る教室や体験イベントの開催など、**障害のある人のスポーツ活動の充実**
- スポーツイベント等での活動機会の提供や研修会の実施など、**スポーツボランティア活動の充実**
- H.P.「しがスポーツナビ」による多様な情報発信や、「しがスポーツ大使」による県民との交流の創出

主な指標	策定時	H30	R1	R2	R3	目標 (R4)
成人(男・女)の週1回以上のスポーツ実施率	男 35.6% 女 36.8% (H28)	39.7% 40.0%	45.6% 42.4%	50.1% 47.4%	55.2% 48.6%	65%以上 65%以上
子ども(男・女)の1週間の運動・スポーツ実施時間(土日を含み、平日授業を除く)【小学5年生】	男590.7分 女347.2分 (H28)	586.6分 341.7分	558.8分 330.2分	-	527.5分 313.4分	625分 382分
障害者の週1回以上のスポーツ実施率	38.1% (H29)	-	-	28.9%	-	65%以上
スポーツボランティア登録者数(本県ボランティア登録システム利用)	334人 (H28)	1,789人	3,379人	3,629人	3,823人	2,000人以上

- ※「主な課題」の凡例
 ・：第2期計画期間中に生じた状況
 ✓：次期計画に求められる取組

主な課題

- ・ **スポーツ実施率の伸び悩み** (特に働き盛りの世代、女性)
- ・ **子どもの運動・スポーツ実施時間の減少、体力の低下**
- ・ 少子化等の影響による一部の運動部活動の維持困難
- ✓ **働き盛りの世代や女性などが気軽に参加できる取組や行動変容を促す取組の推進**
- ✓ **子どものスポーツに対する興味・関心を高める取組の強化や、教員の研修や授業研究の充実、スポーツに継続して親しむことができる機会の確保**
- ✓ **障害のある人がスポーツを身近な地域で取り組む機会づくり**

計画策定に向けた3つの視点

人

基本方針Ⅱ スポーツの力で「元気な地域」を創る！

- ◆政策3 スポーツ施設・環境の充実
- ◆政策4 スポーツを通じた連携・協働による地域の活性化

取組状況

- **総合型地域スポーツクラブ**に対する研修会の実施など、クラブの育成
- **スポーツ少年団**の指導者養成等の取組に対する支援など、団の育成
- わたSHIGA輝く国スポ・障スポの主会場や滋賀アリーナなど、**県立スポーツ施設の整備**
- 「ピワイチ」の環境整備など、**豊かな自然環境を活用したスポーツ**

主な指標	策定時	H30	R1	R2	R3	目標 (R4)
総合型クラブで指導する有資格指導者数	267人 (H28)	229人	280人	283人	396人	370人以上
県内の公共スポーツ施設の利用者数	6,617,409人 (H26)	583万人	570万人	348万人	411万人	730万人以上
スポーツ・レクリエーションを目的とする観光入込客数(歴年)	1,002万人 (H28)	1,091万人	1,105万人	795万人	876万人	1,200万人以上
滋賀県を本拠地とするプロスポーツチーム等のホームゲーム観客数	60,844人 (H29)	95,753人	73,262人	35,211人	42,174人	100,000人以上

主な課題

- ✓ **総合型クラブやスポーツ少年団など身近なスポーツをする場の充実**
- ✓ **わたSHIGA輝く国スポ・障スポに向けた施設整備の着実な推進**
- ✓ **ピワイチや湖上スポーツ等、アウトドアスポーツの情報発信**
- ✓ **県内プロスポーツチームによる発信やスポーツイベント時の観光プランの提供など、スポーツを通じた本県の魅力発信**

地域

基本方針Ⅲ スポーツの力で「感動の滋賀」を創る！

- ◆政策5 国体・全国障害者スポーツ大会等に向けた競技力向上と競技者の拡大
- ◆政策6 地域の特性を生かした大会レガシーの創出

取組状況

- 次世代アスリート発掘育成事業「滋賀レイキッズ」の実施や、トップアスリートの県内就職を支援する職業紹介所「SHIGAアスリートナビ」の開設など、**選手の育成・強化等を推進**
- 東京オリパラの事前宿泊の受入れなど、**ホストタウン相手国との交流を推進**
- 競技会場となる市町への支援や、大会テーマソングの発表等を通じた機運醸成など、**わたSHIGA輝く国スポ・障スポの開催準備を推進**

主な指標	策定時	H30	R1	R2	R3	目標 (R4)
国体総合順位	39位 (H29)	31位	30位	-	-	8位以内
県障害者スポーツ大会の参加者数	773人 (H29)	757人	708人	150人	562人	1,000人以上
オリンピック・パラリンピックのホストタウンを通じて海外との交流を始めた市町数	3市 (H28)	5市	5市	5市	5市	6市町以上

主な課題

- ✓ **わたSHIGA輝く国スポ・障スポ等の着実な準備**
- ✓ **わたSHIGA輝く国スポ・障スポに向けた県全体の競技力の底上げ**
- ✓ **大規模大会の開催を契機とした開催競技の地域への定着や大会運営等のノウハウの磨き上げ、未来への継承**

大規模大会



～滋賀の強みやチャンスを生かした施策展開～

強み
豊かな自然 歴史・文化 地の利 (スポーツ関係では…) **新たな施設の完成**
大学(スポーツ系学部)等との連携

チャンス
大規模大会が連続して開催

(将来像)

1 県民誰もが「いつでも、どこでも、いつまでも」スポーツを楽しんでいる
子どものスポーツの充実 障害者スポーツ推進 指導者育成
自然・文化と組み合わせたスポーツの推進 女性参画

2 多様な連携・協働等により活力が生み出されている
大学等とのより一層の連携・協働 新たな施設の活用

3 大規模大会の成果が根付いている
競技水準定着 シンボルスポーツ定着 運営ノウハウ継承
スポーツを支える文化の定着 スポーツによる共生社会の実現

目指す姿

スポーツで滋賀を元気に！感動を未来へ！

すべての県民が身近にスポーツを楽しみ、感動を共有し、互いに連携・協働することを通じて、地域に誇りや愛着を持ち、健やかで豊かな生活を営むことができる共生社会の実現

第3章 計画の目指す姿・基本方針等 / 第4章 今後5年間の具体的展開方策

基本方針	施策	展開方策	指標【目標値】	
I 「健やかで豊かな生活」をつくる 【人】	1 生涯にわたるスポーツ活動の充実	(1) 県民総スポーツの機会づくりの推進 (2) 女性や働き盛りの世代に対する参加促進 身近な場所でのスポーツ機会の拡充 / スポーツボランティア活動の参加促進 (3) 健康寿命延伸に向けた取組の推進 (4) スポーツの持つ多様な価値の発信 (5) トップアスリートとの交流機会の創出 (6) スポーツイベント等におけるボランティア活動の促進 (7) 総合型地域スポーツクラブの育成 (8) 指導者の育成等 (9) 公共スポーツ施設の充実・活用 (10) ICTの活用	滋賀県民総スポーツの祭典の開催 / ICT等の活用によるスポーツのきっかけづくりや習慣化 気軽に取り組める機会づくり / 運動・スポーツの効果の発信 / 団体等における女性の活動の促進等 ホームページやSNSによる情報発信/プロスポーツチーム等との連携による情報発信/スポーツに係る功績の情報発信 しがスポーツ大使と子どもたちをはじめとする県民との交流に対する支援 今後の大規模大会を見据えた研修等の実施・活動機会の提供 総合型クラブの機能充実 / 広域スポーツセンターの活動充実 / 組織体制・ガバナンスの確立 公認スポーツ指導者の育成支援 / 県内の指導者情報の活用に向けた取組 県立スポーツ施設の充実・活用 / 県立都市公園等のスポーツ施設の活用 スポーツイベントや県立スポーツ施設におけるオンライン手続の活用	◎成人(男・女)の週1回以上のスポーツ実施率 【男女ともに70%以上】 ◎スポーツボランティア参加者数 【3,800人以上】 ◎公認スポーツ指導者数【4,300人以上】 ◎国体・国スポの監督に占める女性の割合 【25%以上】 ◎県内の公共スポーツ施設(社会体育施設・都市公園等)における運動施設の利用者数 【880万人以上】
	2 子どもの運動・スポーツ活動の充実	(1) 子どもの運動(遊び)・スポーツ活動の機会の拡大 (2) スポーツ少年団の育成 (3) 小・中学校における体育・保健体育の授業改善 (4) 中学・高校生の運動機会の充実	幼児の運動遊びの充実 / 小・中学生の体力向上 スポーツ少年団活動の充実 / 指導者の確保・資質の向上 授業内容の充実 / 指導力の向上 / 望ましい生活習慣の定着 運動部活動の充実 / 指導者の育成 / 運動部活動の地域連携・地域移行	◎「運動やスポーツをすることが好き」と回答した児童生徒の割合 【小学5年生】【男子74.0%以上 女子54.0%以上】 【中学2年生】【男子62.0%以上 女子45.0%以上】
	3 障害のある人のスポーツ活動の充実	(1) 障害のある人の参加機会の拡大と定着 (2) 障害者スポーツの理解促進 (3) 競技を志向する人への情報提供	スポーツ大会等の開催 / 地域における参加機会づくり / 指導者・ボランティアの養成 / 県立スポーツ施設等におけるバリアフリーの促進 障害者スポーツの啓発 / スポーツ施設管理者等の意識の醸成 活動充実のための相談対応・競技情報提供、競技紹介や魅力の普及等	◎障害者の週1回以上のスポーツ実施率 【50%以上】 ◎県障害者スポーツ大会等の参加者数 【1,600人以上】 ◎公認障がい者スポーツ指導者数【490人以上】
II 「活力のある地域」をつくる 【地域】	4 スポーツを通じた連携・協働の推進	(1) 地域とスポーツ団体等との連携・協働の推進 (2) 大学や企業、プロスポーツチーム等との連携・協働の推進	子どもの運動・スポーツ活動の推進 / 障害者スポーツ関係団体等との連携・協働 / 健康づくり・交流機会の拡充 大学や企業との連携 / プロスポーツチーム等との多様な連携	◎アスリートを採用した県内企業数【64社以上】 ◎県内のプロスポーツチーム等との連携およびスポーツを通じた大学との連携の件数【90件以上】
	5 スポーツを生かした地域の活性化	(1) 豊かな自然環境や文化財等の観光資源を活用したスポーツの推進 (2) スポーツツーリズムの推進 (3) スポーツイベント等を生かした地域の活性化 (4) プロスポーツチーム等を生かした地域の活性化	自然環境や文化財等を活用したスポーツの推進 / 琵琶湖を舞台とした湖上スポーツの推進 官民連携によるスポーツイベント開催に合わせた旅行商品の造成等 びわ湖マラソンやBIWAKOクロカン、全国中学校駅伝大会、朝日レガッタの開催 観戦機会の増加等のための情報発信、発信力を生かした本県の魅力発信	◎スポーツ・レクリエーションを目的とする観光入込客数【1,200万人以上】 ◎滋賀県を本拠地とするプロスポーツチーム等のホームゲーム観客数【12万人以上】
III 感動を未来へつなぐ 【大規模大会】	6 わたSHIGA輝く国スポ・障スポ等に向けた競技力向上と競技水準の定着	(1) 選手の育成・強化 (2) 指導体制の充実 (3) 強化拠点の構築・環境の整備 (4) 大会後の競技水準の定着	ジュニア選手の育成・強化 / 成年選手の育成・強化・確保 / 女性アスリートの育成・強化 / 障害者スポーツ選手の発掘・育成・強化 指導者の養成・資質向上 / 組織的な競技力向上の推進 強化拠点の構築 / 練習環境の整備・競技用具の充実 / 医学サポート体制の充実 ジュニア選手の発掘・育成システムの継承 / わたSHIGA輝く国スポ・障スポで活躍した選手の定着促進 / 持続的な指導者の確保 / オリンピック・パラリンピック候補選手の活動支援	◎国体・国スポ総合順位 【開催年 優勝、開催後 15位以内】 ◎日本代表強化指定選手数 (R5以降の累計) 【オリンピック：125人以上 パラリンピック：100人以上】
	7 地域の特性を生かした大会レガシーの創出と未来への継承	(1) わたSHIGA輝く国スポ・障スポ等の開催 (2) レガシー創出・未来への継承	関係者の連携・協働による開催準備・大会運営 / スポーツ活動のきっかけにつながる情報発信 / WMG2027関西の開催準備 シンボルスポーツの創出・継承 / 大会運営等のノウハウの継承 / スポーツを支える文化の定着 / スポーツを通じた共生社会の実現に向けた取組	◎成人(男・女)の週1回以上のスポーツ実施率 【男女ともに70%以上】(※再掲) ◎スポーツを観戦した県民の割合(テレビ観戦などは除く)【40%以上】 ◎スポーツボランティア参加者数 【3,800人以上】(※再掲)

第5章 施策の総合的かつ計画的な推進のために必要な事項

県民自らの参加の推進 ・ 多様な主体の連携・協働による推進 ・ わたSHIGA輝く国スポ・障スポ等の開催に向けた着実な準備 ・ データ分析に基づく計画の進捗状況の検証および反映

○ 人材育成→地域・産業への技術実装→技術への関心・憧れ、という好循環の創出に挑む

目指す学校像：
すべての人と地球を
支え続ける技術を磨く学校



- 滋賀県立高等専門学校は、「滋賀発で次代の社会を支える高等専門人材の育成」および「技術者育成・交流のハブとして地域産業・社会に貢献」を目的とする。

設置目的 ◎ 滋賀発で次代の社会を支える高等専門人材の育成 (→2)

滋賀県立高等専門学校は、これからの滋賀や社会を支える価値創造力と専門性、実践力を兼ね備え、協働して挑む高等専門人材を育てていくことを目的とする



滋賀県立高等専門学校

◎ 技術者育成・交流のハブとして地域産業・社会に貢献 (→3)

滋賀県立高等専門学校は、技術を通じてあらゆる世代の人々が行き交い、様々な学びと実践の機会を提供する場として、地域の産業および社会に貢献していくことを目的とする

設置意義

学生

◎ 様々なキャリアパスにつながる学びの提供 (15歳の新たな選択肢)

産業界のニーズや今後の社会動向を踏まえた技術人材の育成に向け、情報技術をベースとした多様な学びが可能となる環境を整備することで、様々なキャリアパスにつなげることができる

産業界

◎ 共創による産業の活性化

産業界との共創を実現することで、地域に根差しつつ世界を見据えた高度な技術人材の輩出や新たな産業の創出など、産業のさらなる活性化につなげることができる

地域

◎ 地域と地球の課題の解決

リスキリング教育の提供や地域と地球の課題の解決に向けた協働取組の実施など、高専という場を通して人や技術、課題の対流を生み出すことができる

令和5年度滋賀県立高等学校入学者選抜 結果のまとめ

(全日制・定時制・通信制)

一部抜粋

滋賀県教育委員会

I 全日時の課程および定時制の課程

1 募集定員、出願者数、入学許可予定者数等について ※中高一貫教育に係る人数は除く

(1) 推薦選抜、特色選抜の結果

推薦選抜実施校は、全日制課程の32校（普通科15、専門学科11、総合学科7 のべ33校）、定時制課程の1校（普通科1）であった。特色選抜実施校は、15校（普通科14、専門学科4 のべ18校）であった。推薦選抜、特色選抜は、いずれも2月7日に実施した。

推薦選抜出願者の中学校別内訳は、県内の中学校・義務教育学校・中等教育学校106校中96校（昨年度106校中96校）、特別支援学校中学部13校中1校（昨年度13校中1校）、県外の中学校は9校（昨年度22校）であった。全日制の出願者数は、普通科で781人（昨年度790人）、農業学科で192人（昨年度203人）、工業学科で325人（昨年度333人）、商業学科で331人（昨年度325人）、家庭学科で82人（昨年度87人）、体育学科で45人（昨年度50人）、美術学科で28人（昨年度60人）、総合学科で414人（昨年度438人）であった。定時制は普通科の13人（昨年度15人）となった。この結果、出願者数合計は、2,211人（昨年度2,301人）となり、出願倍率（募集枠に対する出願者の割合）は、推薦を実施した全日制の普通科では1.01倍（昨年度1.02倍）、専門学科で1.09倍（昨年度1.16倍）、総合学科では0.85倍（昨年度0.90倍）、定時制の普通科は1.08倍（昨年度1.25倍）となり、実施学科全体では1.01倍（昨年度1.05倍）であった。この結果、1,986人が入学許可予定者となり、合格率は89.8%（昨年度86.3%）であった。

一方、特色選抜出願者の中学校別内訳は県内の中学校・義務教育学校・中等教育学校106校中102校（昨年度106校中101校）、県外の中学校は21校（昨年度11校）であった。出願者数は、普通科で3,656人（昨年度3,767人）、理数学科で82人（昨年度85人）、音楽学科で19人（昨年度23人）、文理探究学科で28人（昨年度26人）であった。この結果、出願者数合計は3,785人（昨年度3,901人）となり、出願倍率は、普通科では3.42倍（昨年度3.49倍）、専門学科では1.43倍（昨年度1.68倍）となり、実施学科全体では3.27倍（昨年度3.36倍）であった。この結果、1,147人が入学許可予定者となり、合格率は30.4%（昨年度29.9%）であった。

結果、推薦選抜、特色選抜合わせて3,133人が入学許可予定者となり、合格率は52.3%（昨年度50.8%）であった。

表1 推薦選抜、特色選抜出願者数・入学許可予定者数等（スポーツ・文化芸術推薦選抜を含む）

学科	項目	募集定員 A	募集枠		出願者数 B	受検者数 B'	出願倍率 B/A'	入学許可 予定者数 C	合格率 C/B' (%)	
			割合(%)	人数A'						
推薦選抜	普通科	2,640	20~30	776	781	781	1.01	726	93.0	
	普通科(定)	40	30	12	13	13	1.08	12	92.3	
	専門学科	農業	400	50	200	192	192	0.96	179	93.2
		工業	720	50	360	325	325	0.90	311	95.7
		商業	520	50	260	331	331	1.27	252	76.1
		家庭	80	40	32	82	82	2.56	32	39.0
		体育	40	85	34	45	45	1.32	34	75.6
		美術	40	75	30	28	28	0.93	28	100
		小計	1,800		916	1,003	1,003	1.09	836	83.3
	総合学科	1,240	30~40※	489	414	414	0.85	412	99.5	
合計	5,720		2,193	2,211	2,211	1.01	1,986	89.8		
特色選抜	普通科	3,560	30	1,068	3,656	3,649	3.42	1,068	29.3	
	専門学科	理数	80	50	40	82	81	2.05	40	49.4
		音楽	40	75	30	19	19	0.63	19	100
		文理	40	50	20	28	28	1.40	20	71.4
		小計	160		90	129	128	1.43	79	61.7
合計	3,720		1,158	3,785	3,777	3.27	1,147	30.4		
総合計	9,440		3,351	5,996	5,988	1.79	3,133	52.3		

※信楽高等学校総合学科の推薦選抜募集枠には、40%の他に全国募集枠を含む（上限5名）。

※上記には、推薦選抜、スポーツ・文化芸術推薦選抜の追検査受検者を含む。

(2) スポーツ・文化芸術推薦選抜の結果

スポーツ・文化芸術推薦選抜を実施した県立高等学校は、全日制課程の19校（普通科11、専門学科6、総合学科3）のべ20校であった。このうち、推薦選抜実施校は16校（普通科7、専門学科6、総合学科3）、特色選抜実施校は、全日制課程の4校（普通科4）であった。

受検者数143人に対して、入学許可予定者数は139人となり、受検者数に対する合格率は、97.2%（昨年度87.1%）となった。

(3) 一般選抜の結果

一般選抜は、学力検査定員6,554人に対し、確定出願者数は6,843人であり、確定出願倍率は1.04倍であった。また、受検者数は6,828人であり、受検倍率は1.04倍であった。この結果、6,040人が入学許可予定者となり、合格率は88.5%であった。

二次選抜は、二次選抜定員515人に対し、受検者数は97人であった。この結果、94人が入学許可予定者となり、合格率は96.9%であった。（表2参照）

表2 一般選抜出願者数・入学許可予定者数等

項目		年度	
		令和5年度	令和4年度
学力検査	学力検査定員 A	6,554	6,576
	出願者数	6,888	7,056
	確定出願者数 (倍率)	6,843 (1.04)	7,010 (1.07)
	受検者数 B (倍率)	6,828 (1.04)	6,994 (1.06)
	不合格者数 B-C	788	877
	入学許可予定者数 C	6,040	6,117
	合格率 C/B (%)	88.5	87.5
二次選抜	二次選抜定員	515	475
	出願者数	98	99
	受検者数 D (倍率)	97 (0.19)	97 (0.20)
	不合格者数 D-E	3	3
	入学許可予定者数 E	94	94
	合格率 E/D (%)	96.9	96.9
入学許可予定者数合計 C+E		6,134	6,211

※上記には、学力検査の追検査受検者を含む。

(4) 入学者選抜の結果

県立高等学校全日制および定時制の課程の入学許可予定者数は9,267人であった。全日制では募集定員9,400人に対して入学許可予定者数9,098人、定時制は募集定員280人に対して入学許可予定者数169人となった。

入学許可予定者数の内訳は、推薦選抜1,986人、特色選抜1,147人、スポーツ・文化芸術推薦選抜139人、一般選抜6,040人で、二次選抜94人であった。

4月10日における県立高等学校全日制および定時制の課程の実入学者数は9,266人で、募集定員の95.7%（昨年度96.2%）となった。（表3参照）

表3 入学許可予定者数等

項目	年度	令和5年度			令和4年度
		全日制	定時制	合計	
※県内中学校卒業予定者数				13,901	13,976
募集定員 A		9,400	280	9,680	9,720
推薦選抜入学許可予定者数（スポ文を含む）		1,974	12	1,986	1,985
特色選抜入学許可予定者数（スポ文を含む）		1,147	-	1,147	1,160
スポーツ・文化芸術推薦選抜入学許可予定者数		139	-	139	135
一般選抜入学許可予定者数		5,888	152	6,040	6,117
二次選抜入学許可予定者数		89	5	94	94
総計	入学許可予定者総数	9,098	169	9,267	9,356
	実入学者数 B			9,266	9,354
	定員充足率 B/A(%)			95.7	96.2

※県内中学校卒業予定者数は、令和5年3月中学校、義務教育学校および特別支援学校中学部卒業予定者の第2次進路志望調査による。

2 学科別の受検者数、入学許可予定者数等について

県立高等学校全日制および定時制の課程を合わせて学科別にみると表4のようになり、実入学者数が募集定員を下回ったのは、普通科、工業学科、音楽学科、美術学科、文理探究学科、総合学科の6学科（昨年度5学科）であった。（表4および別表参照）

表4 学科別の受検者・入学許可予定者数等（スポーツ・文化芸術推薦選抜を含む）

項目		学科	普通	農業	工業	商業	家庭	理数	体育	音楽	美術	文理	総合	
募集定員 A		9,680	6,360	400	800	520	80	80	40	40	40	40	1,280	
推薦選抜	募集枠（人数）	2,193	788	200	360	260	32	-	34	-	30	-	489	
	受検者数 B	2,211	794	192	325	331	82	-	45	-	28	-	414	
	入学許可予定者数 C	1,986	738	179	311	252	32	-	34	-	28	-	412	
	合格率 C/B(%)	89.8	92.9	93.2	95.7	76.1	39.0	-	75.6	-	100	-	99.5	
特色選抜	募集枠（人数）	1,158	1,068	-	-	-	-	40	-	30	-	20	-	
	受検者数 D	3,777	3,649	-	-	-	-	81	-	19	-	28	-	
	入学許可予定者数 E	1,147	1,068	-	-	-	-	40	-	19	-	20	-	
	合格率 E/D(%)	30.4	29.3	-	-	-	-	49.4	-	100	-	71.4	-	
一般選抜	学力検査	学力検査定員	6,554	4,557	221	492	268	48	40	6	21	12	20	869
		確定出願者数	6,843	*3,967	234	452	280	60	**	**	0	**	**	813
		受検者数 F	6,828	*3,958	234	452	280	60	**	**	-	**	**	811
		入学許可予定者数 G	6,040	4,227	221	437	264	48	40	6	-	4	12	781
		合格率 G/F(%)	88.5	***	94.4	96.7	94.3	80.0	***	***	-	***	***	96.3
	二次選抜	二次選抜定員	515	330	-	57	4	-	-	-	21	8	8	87
		出願者数	98	*46	-	2	5	-	-	-	2	**	**	11
		受検者数 H	97	*46	-	2	5	-	-	-	2	**	**	11
		入学許可予定者数 I	94	74	-	2	4	-	-	-	2	0	1	11
		合格率 I/H(%)	96.9	***	-	100	80.0	-	-	-	100	***	***	100
総計	入学許可予定者数	9,267	6,107	400	750	520	80	80	40	21	32	33	1,204	
	実入学者数 J	9,266	6,106	400	750	520	80	80	40	21	32	33	1,204	
	過不足 J-A	-414	-254	0	-50	0	0	0	0	-19	-8	-7	-76	
	定員充足率(%)	95.7	96.0	100	93.8	100	100	100	100	52.5	80.0	82.5	94.1	
前年度定員充足率(%)		96.2	97.0	100	91.6	99.2	101	100	100	60.0	100	100	93.0	

* 学校出願の数を除いた数。学校出願の数は、普通科と専門学科を合わせて別表に示す。

** 学校出願のため、普通科と専門学科を合わせて別表に示す。

*** 学校出願のため、学科ごとの合格率は算出できない。

※上記には、推薦選抜、スポーツ・文化芸術推薦選抜、学力検査それぞれの追検査受検者を含む。

別表 学校出願

項目		学科	普通	理数	普通	体育	普通	美術	普通	文理探究
一般選抜	学力検査	学力検査定員	364	40	224	6	112	12	128	20
		確定出願者数	540		260		100		137	
		受検者数	540		260		97		137	
		入学許可予定者数	349	40	224	6	93	4	125	12
	二次選抜	学力検査定員	15	-	-	-	19	8	4	8
		確定出願者数	16	-	-	-	15		1	
		受検者数	16	-	-	-	14		1	
		入学許可予定者数	15	-	-	-	14	0	0	1

3 一般選抜における出願変更者数について

出願者数 6,888 人に対し、出願変更者数は 395 人（昨年度 444 人）で、出願変更率は 5.7%（昨年度 6.3%）となり、確定出願者数は 6,843 人であった。

各学科別の出願変更率は、音楽学科の 100% が最も高く（昨年度の最高は音楽学科の 20.0%）、次に、家庭学科の 9.1% であった。（表 5 参照）

表 5 学科別の出願変更者数

（昨年度）

項目		学力検査 定員	出願者数 A	出願変更者数 B	出願 変更率 B/A(%)	確定 出願者数 C	出願 変更者数	出願 変更率 (%)
学科								
* 普通		3,729	4,013	242	6.0	3,967	240	6.0
農業		221	235	17	7.2	234	36	14.0
工業		492	454	37	8.1	452	24	5.9
商業		268	276	14	5.1	280	16	5.9
家庭		48	66	6	9.1	60	5	7.5
音楽		21	2	2	100	0	1	20.0
総合		869	813	28	3.4	813	37	4.5
学校 出願	普通・理数	404	547	30	5.5	540	27	4.9
	普通・体育	230	252	14	5.6	260	45	11.3
	普通・美術	124	91	2	2.2	100	9	7.2
	普通・文理	148	139	3	2.2	137	4	2.8
合計		6,554	6,888	395	5.7	6,843	444	6.3

* 普通科は学校出願を除く

4 一般選抜における面接・作文・実技検査について

点数化する面接を実施した学校は、全日制の課程では愛知高等学校の 1 校 1 科、定時制の課程では、大津清陵高等学校（夜間）の 1 校 1 科であった。

実技検査を実施した学校は、草津東高等学校（体育科）、栗東高等学校（美術科）の 2 校 2 科であった。

なお、作文の実施校はなかった。

II 単位制 転・編入学、通信制の課程

募集定員、出願者数、入学許可予定者数等について

単位制の課程の昼間部（滋賀県立大津清陵高等学校に限る。）で実施した転・編入学については、定員40人に対し18人（昨年度9人）が入学許可予定者となり、0.45倍（昨年度0.23倍）の倍率となった。二次選抜では、3人（昨年度2人）が入学許可予定者となり、合計21人（昨年度11人）が入学許可予定者となった。

また、通信制の課程については、定員320人のところ、一次選抜では178人の出願者（昨年度150人）に対して、178人（昨年度150人）が入学許可予定者となった。また、二次選抜では、37人（昨年度35人）が入学許可予定者となり、合計215人（昨年度185人）が入学許可予定者となった。

（表6参照）

表6 募集定員，出願者数，入学許可予定者数等

年度	項目	一次選抜				辞退者 D	二次選抜		合計	
		募集定員 A	出願者数 B	入学許可 予定者数 C	倍率 C/A		出願者数	入学許可 予定者数 E	入学許可 予定者数 F=C-D+E	募集定員 との差 F-A
令和5年度	単位制 転編入	40	18	18	0.45	0	3	3	21	-19
	通信制	320	178	178	0.56	0	37	37	215	-105

令和4年度	単位制 転編入	40	9	9	0.23	0	2	2	11	-29
	通信制	320	150	150	0.47	0	35	35	185	-135

Ⅲ 一般選抜学力検査

1 出題の方針等

問題の作成に当たっては、中学校学習指導要領に示された内容に基づき、基礎的・基本的事項を踏まえ、単なる知識量のみみるのではなく、思考力・判断力・表現力を問う設問や自らの言葉で表現する記述式の設問などの工夫を凝らした。

また各教科の学力検査問題は、平成15年度入学者選抜から全日制と定時制の課程が同一日程での実施となっており、本年度も同一問題で実施した。

国語では、様々な種類の文章などを素材にして、論理的に思考する力、豊かに想像する力、言語感覚などをみることをねらいとした。

数学では、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解をみるとともに、見通しをもって数学的に表現・処理する力や、事象を数理的に考察し表現する力をみることをねらいとした。

社会では、地理的事象や歴史的事象、社会的事象について、地図やグラフ、図表などの各種の資料を活用して、多面的・多角的に考察し判断する力や、適切に表現する力をみることをねらいとした。

理科では、身の回りの事物・現象を調べる観察、実験を通して、自然の仕組みやはたらきについて知識・技能を活用して、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力をみることをねらいとした。

英語では、基礎的な英語を聞くことや読むことを通して他者の考えや文章の内容を正しく理解する力や、自分の考えを適切に表現する力などのコミュニケーション能力をみることをねらいとした。

2 配点等

配点は、各検査教科100点満点を標準とし、5教科で500点満点とした。また、記述式の問題等では、学校の状況に応じて部分点を与えるなど、採点に幅を持たせた。

学力検査実施教科の配点に比重をかける傾斜配点は、膳所高等学校理数科で数学と理科の配点を120点満点（5教科合計で540点満点）で実施した。

3 検査成績

総合得点については、傾斜配点や面接を実施した学校があり、学校ごとに満点値が異なるため、全体としてのまとめは行わなかった。

検査教科ごとの受検者の平均点は、国語54.0点、数学45.7点、社会49.9点、理科54.3点、英語53.6点であった。

4 その他

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、新型コロナウイルス感染症にかかる令和5年度滋賀県立高等学校入学者選抜に関するガイドラインにおける受検可否の判断を見直すとともに、学力検査の追検査を実施し、受検機会を確保した。

令和5年度県立高等学校入学者選抜の主な日程

説明用補助資料

月	特別出願許可申請期間 (注1)	全日制・定時制		通信制	単位制転編入学 (大津清陵・昼間)
		推薦選抜、特色選抜 スポーツ・文化芸術推薦選抜	一般選抜		
1	来庁受付 19(木)	31(火) ↓ 出願			
2	20(月)	1(水) (16:40) ↓ 推薦選抜 特色選抜 スポーツ・文化 芸術推薦選抜			
	21(火) 22(水) 28(火) (12:00)	7(火) 8(水) ↓ 14(火) 入学許可 予定者通知 ↓ 推薦選抜 スポーツ・文化 芸術推薦選抜 追検査 ↓ 27(月) 推薦選抜 スポーツ・文化 芸術推薦選抜 追検査 入学許可 予定者通知	20(月) ↓ 21(火) (16:40)* ↓ 28(火) 出願変更		
3	10(金)				
	15(水) (12:00)				
	16(木)				
	20(月)				
	21(火)				
	22(水)				
	24(金) (12:00)				
	28(火) (12:00)				
	10(金)				
	15(水) (12:00)				
	16(木)				
	20(月)				
	22(水) (12:00)				
	24(金) (12:00)				
	28(火) (12:00)				
	10(金)				
	13(月) (16:00)				
	16(木)				
	20(月)				
	20(月)				
	22(水) (16:00)				
	23(木)				
	24(金) (16:00)				
	27(月)				
	10(金)				
	13(月) (16:00)				
	16(木)				
	20(月)				
	20(月)				
	22(水) (16:00)				
	23(木)				
	24(金) (16:00)				
	27(月)				

(注1) 新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、郵送による申請を認めることがあります。その場合、別途ホームページにてお知らせします。

(注2) ※印のついている時刻は、定時制の課程(夜間)では17:00となります。